

新型コロナウイルス感染症の感染状況および
取組みについて

令和3年8月22日時点

令和3年9月
世田谷区

はじめに

新型コロナウイルス感染症は、令和2年1月の国内初の感染確認後、急速に感染が拡大し、社会や経済に甚大な被害をもたらし、最近では変異株の存在が相次ぎ明らかになるなど、今なお日本のみならず世界中に脅威を与え、猛威を振るい続けています。

国はこの未曾有の事態に対応するため、令和2年4月から断続的に4度にわたり緊急事態宣言を発出し、不要不急の外出や移動について自粛を要請するなど、感染拡大防止に向けた緊急対策を進める中、区としても区民生活や事業活動を守り抜くため、この間、フェーズに応じた感染予防の取組みを実施してきました。

本資料は、引き続き区民の皆様にご協力をいただくとともに、今後の区の対策をより効果的なものとするため、区内の感染状況やこれまでの区の取組み等についてまとめたものです。

この間、令和2年7月に、その時点での区への対応及び今後の対策の全体像を取りまとめ、その後、定期的に区内の感染状況や区の取組等を取りまとめてきました。この度は、令和3年8月22日時点での区内の感染状況等について、取りまとめています。

《これまでの区の感染状況等の取りまとめ履歴》

- ・令和2年7月時点
- ・令和2年8月28日時点
- ・令和2年10月28日時点
- ・令和2年12月23日時点
- ・令和3年1月31日時点
- ・令和3年4月18日時点
- ・令和3年7月18日時点

＜新型コロナウイルス感染症の感染者数集計の考え方＞

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（以下「感染症法」）12条に基づき、医師が作成した発生届に記載されている感染者の「所在地」が世田谷区である方について、区内の感染者として人数を集計しています。

集計にあたっては、HER-SYS^{*}に登録されている感染者を集計しています。ただし、以下に該当する方は集計の対象外としています。

- ①所在地が世田谷区であっても、発生届作成が区外の医療機関または区外の保健所の医師で、感染者の入院先または療養先も区外の医療機関である方
- ②クルーズ船（ダイヤモンドプリンセス号）乗客

なお、区のホームページ上で掲載している感染者数は、公表日の集計時点で区が把握した数値であり、本資料中の感染者数は、集計後の報告も含めて発生届の報告年月日で再集計したものであるため、ホームページ上と本資料中の数値に差異が生じる場合があります。また、本資料における各集計の数値は、今後の調査状況等により、後日変動、修正する場合があります。

※HER-SYSとは

厚生労働省が運営する新型コロナウイルス感染症等情報把握・管理支援システムの名称。感染者等に関する情報を地域の関係者あるいは必要に応じて地域外の関係者の間で共有・把握するためのシステムです。

目 次

1. 区内の感染状況（令和3年8月22日現在）・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1

- (1) 概要（8月22日現在）
- (2) 感染者の累計数
- (3) 感染者数の推移
- (4) 男女別の感染状況
- (5) 年代別の感染状況
- (6) 地域別の感染状況
- (7) 重症等の患者の状況
- (8) 死亡者の状況
- (9) 感染源の状況
- (10) 濃厚接触者の状況
- (11) PCR検査（従来型）数の推移
- (12) PCR検査（社会的検査）の実施実績
- (13) クラスタ発生状況
- (14) 社会福祉施設等での感染の発生状況
- (15) 区立施設での感染の発生状況
- (16) 新型コロナウイルスワクチン接種状況
- (17) 令和2年度末の感染状況及び検査実績について（参考）

2. 区の感染予防の取組み・・・・・・・・・・・・・・・・ P 3 4

- (1) 新型コロナウイルス感染症に関する業務フロー
- (2) 新型コロナウイルス感染症後遺症への対応
- (3) 新型コロナウイルス感染症自宅療養者の増加を想定した対策強化
- (4) 社会的検査の取組み
- (5) 新型コロナウイルスワクチン住民接種の実施状況

※一部、令和3年8月22日以降の最新データを掲載しています。

1. 区内の感染状況（令和3年8月22日現在）

（1）概要（8月22日現在）

①感染者数の推移

区内の感染者数は、4月25日に3度目の緊急事態宣言が発出される状況となり、4月26日～5月2日の週に498人まで新規感染者数が増加しました。6月20日に解除され、まん延防止等重点措置に移行しましたが、その後急激に感染拡大し、7月12日に4度目の緊急事態宣言が発出され、2回の延長がなされています。8月9日～15日の週の感染者は2,387人となっており、過去最高を更新している状況です。

②年代別の感染状況

区内の感染者は、全感染者のうち20代から50代の感染者が全体の約8割を占めています。（区民全体における同年代の人口割合は約6割）。

7月から8月の1か月で10代以下の感染者は2倍以上増加しており、また50代以下も1.5倍以上増加するなど、こうした世代の感染をいかに防止するかが大きな課題となっています。

③重症等の患者および死亡者の状況

全感染者数のうち、30代以下の感染者数が過半数を占めている状況で（（4）年代別の感染状況参照）、これまでは重症等の患者のほとんどが40代以上であり、30代以下の重症等のリスクは低いという傾向が表れていました。しかし、その件数も徐々に増加しており、今後若年層の重症化数が増加していくことも懸念されます。また感染者における死亡者数は80代が最も多く、30代未満の死亡者は出ていません。年代別の感染者数では20代から50代が多い一方、死亡者数は80代が最多となっていることから、依然として高齢者ほどリスクが高い傾向は続いており、これらの年齢層に対しては引き続き、より感染を防ぐ対策が必要です。令和3年4月と比較しますと、重症者については50代が、死者数では特に80代の増加が目立っています。

④感染源の状況

令和3年8月22日までの区内の新規感染者のうち、感染源不明（調査中含む）と区分している患者は、全体の約6割となっています。感染源判明と区分している患者のうち、家庭内感染が約5割、飲食店での会食等による感染が約1割、職場内感染が約2割などとなっており、直近の感染源の状況を見ると、家庭内での感染の割合が増加しています。また、令和2年度と比較しますと、主に「家庭内」「職場」「習い事」が増加し、「飲食店」「医療機関」「福祉施設」が減少しています。

⑤社会福祉施設等での感染の発生状況

医療機関や高齢者施設におけるクラスターの発生が減少していますが、一方で、区内の社会福祉施設等で、職員や利用者に患者が発生した事例は776件把握しています。前回集計時（令和3年7月18日現在）の530件から、この1か月の間で約1.5倍の件数となりました。依然として高い水準で推移しています。

なお、前回から増加した件数の内訳では、保育施設等が167件となっており、前回集計時に3か月の間で増加した65件（1か月平均21.7件）と比較すると、約7.7倍と大幅に増加している状況です。また、高齢者サービスで40件、障害者サービスで36件となっており、ワクチン接種が進んでいる中でも増加しているため依然として注意が必要な状況です。

⑥ ワクチン接種状況と感染状況

区は、集団接種、個別接種、巡回接種（高齢者施設接種）を組み合わせることで実施する方針のもと、安全性に最大限配慮した運営を進めており、7月には1月あたり約7万7千回の接種実績となりました。一方で、第3四半期（7～9月）における国からのワクチン供給が減少したことから、医療機関へのワクチン供給を制限するなど、接種体制の調整を要する状況となっています。

（2）感染者の累計数

令和3年8月22日現在における感染者の累計数とその内訳（入院中、宿泊療養中、自宅療養中、退院等（療養期間経過を含む）、死亡）は以下のとおりです。

<感染者の累計数>

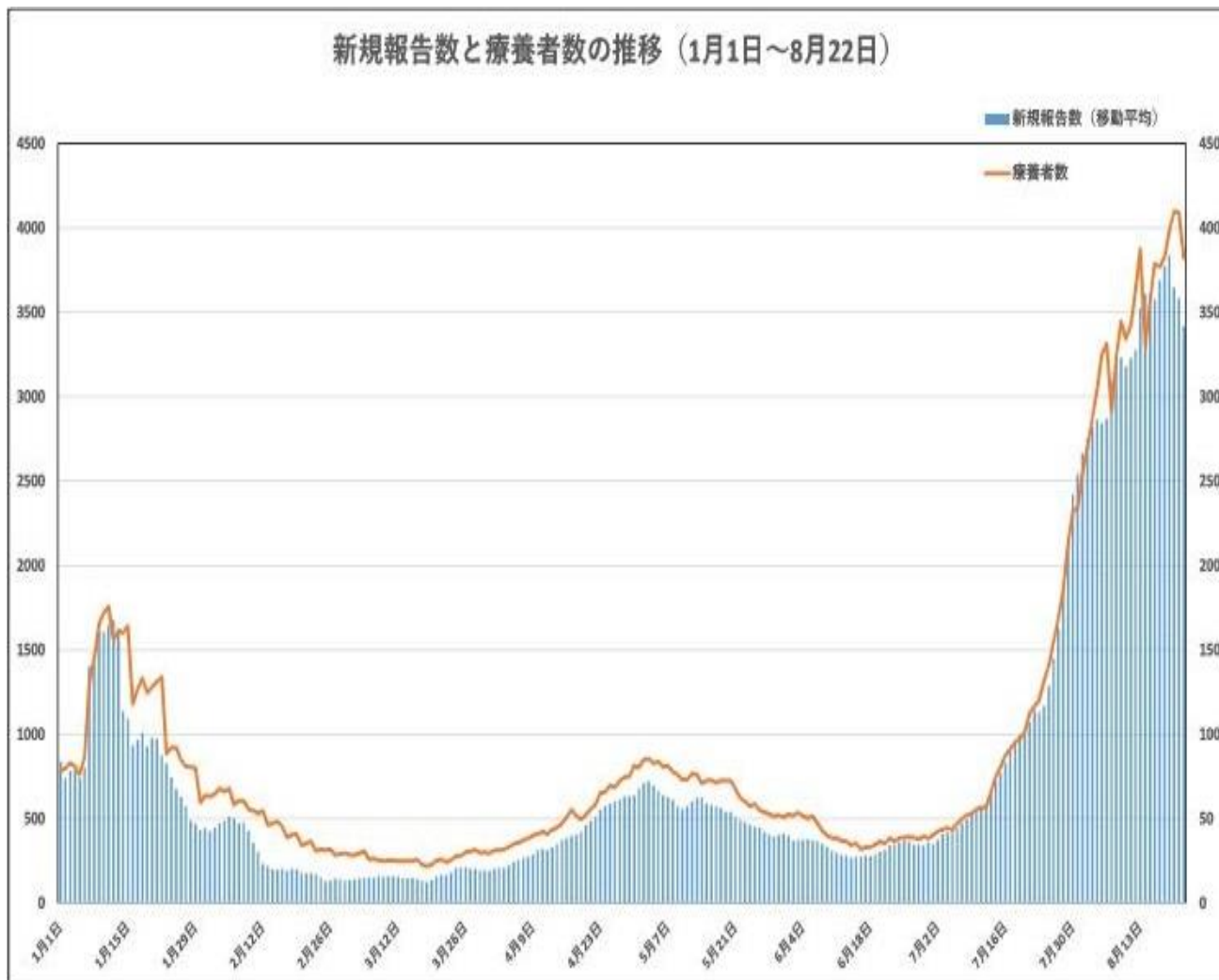


<区内の直近の感染状況の分析>

	ステージⅢ 感染者の急増	ステージⅣ 爆発的な感染拡大	7月26日 ～8月1日	8月2日 ～8日	8月9日 ～15日	8月16日 ～22日	前週との 比較
新規感染者	1週間で人口 10万人当たり <u>15人以上</u>	1週間で人口 10万人当たり <u>25人以上</u>	215.2人	254.0人	259.5人	249.9人	➡
療養者数 （入院者、自宅・ 宿泊療養者）	人口10万人当 たりの全療養者 数 <u>15人以上</u>	人口10万人当 たりの全療養者 数 <u>25人以上</u>	277.2人 （8月1日時点）	352.4人 （8月8日時点）	387.6人 （8月15日時点）	415.6人 （8月22日時点）	➡
PCR陽性率	10%	10%	26.7%	28.6%	34.3%	32.2%	➡
感染経路不明割合	50%	50%	62.4%	60.3%	58.9%	53.3%	➡

※PCR陽性率は、区が把握可能な検査件数を母数としており、区外の検査数の把握ができず分母に入らないため、数値が高くなる傾向にあります。また、国や都道府県、他の区市町村が算出している数値と算出方法（母数となる検査数）が異なるため、単純に比較することはできません。
※感染経路不明割合には感染経路調査中も含まれます。

<直近の入院者数、自宅療養者数、宿泊療養者数の推移>

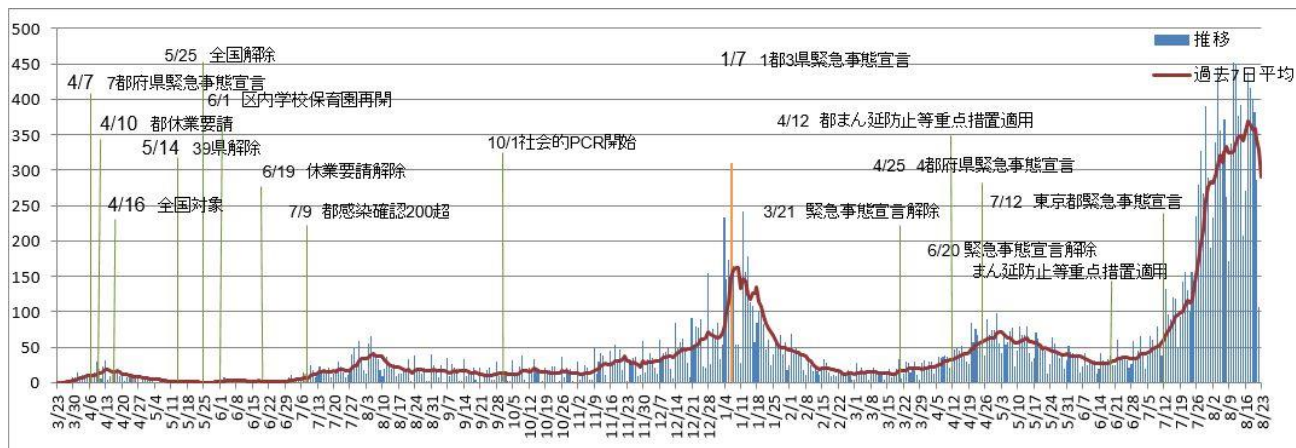


(3) 感染者数の推移

区内の感染者数は、令和3年1月4日～10日の週に新規感染者数が1,135人となり、1月7日に2度目の緊急事態宣言が発出されました。以降の感染者数は減少傾向にありましたが、4月25日に3度目の緊急事態宣言が発出される状況となり、4月26日～5月2日の週に498人まで新規感染者数が増加しました。6月20日に解除され、まん延防止等重点措置に移行しましたが、その後急激に感染拡大し、7月12日に4度目の緊急事態宣言が発出され、2回の延長がなされています。8月9日～15日の週の感染者は2,387人となっており、過去最高を更新している状況です。

<区内の感染者数の推移>

【令和3年8月22日現在】



<週ごとの感染者数推移>

【令和3年8月22日現在】

各週	感染者数 (人)
令和2年～令和3年1月3日	5,083
1月4日～1月10日	1,135
1月11日～1月17日	886
1月18日～1月24日	505
1月25日～1月31日	333
2月1日～2月7日	277
2月8日～2月14日	134
2月15日～2月21日	124
2月22日～2月28日	96
3月1日～3月7日	102
3月8日～3月14日	99
3月15日～3月21日	115
3月22日～3月28日	145
3月29日～4月4日	153
4月5日～4月11日	227
4月12日～4月18日	290
4月19日～4月25日	411

各週	感染者数 (人)
4月26日～5月2日	498
5月3日～5月9日	392
5月10日～5月16日	408
5月17日～5月23日	329
5月24日～5月30日	280
5月31日～6月6日	261
6月7日～6月13日	193
6月14日～6月20日	215
6月21日～6月27日	242
6月28日～7月4日	288
7月5日～7月11日	393
7月12日～7月18日	665
7月19日～7月25日	925
7月26日～8月1日	1,980
8月2日～8月8日	2,337
8月9日～8月15日	2,387
8月16日～8月22日	2,299
合計	24,207

(4) 男女別の感染状況

男女別の累計感染者数は男性が女性の約 1.2 倍となっており、区民全体の男女比 47 : 53 (男性 436,022 人、女性 484,449 人。令和 3 年 4 月 1 日時点) と比較すると、男性に感染者数が多い傾向が見られます。

<男女別の感染者の累計>

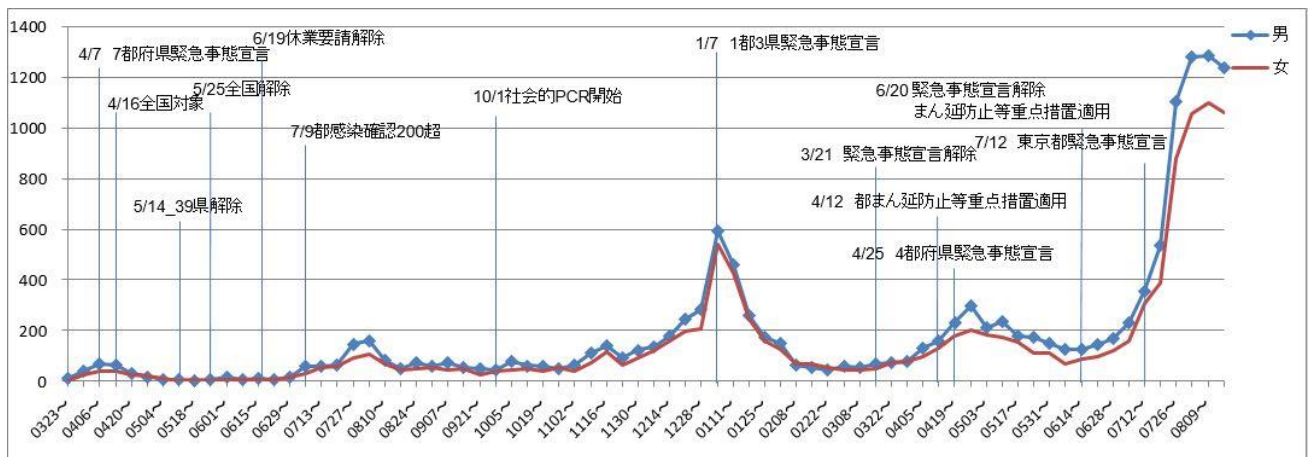
【令和 3 年 8 月 22 日現在】

	男性	女性	計
累計	13,382 人	10,825 人	24,207 人
割合	55%	45%	100%

<男女別の感染者数推移>

【令和 3 年 8 月 22 日現在】

(人)



(5) 年代別の感染状況

区内の感染者は、全感染者 24,207 人のうち 20 代から 50 代の感染者が 19,331 人と、全体の約 8 割（令和 3 年 7 月 18 日現在は約 77%）を占めています。（区民全体における同年代の人口割合は約 6 割。）

7 月から 8 月の 1 か月で 10 代以下の感染者は 2 倍以上増加しており、また 50 代以下も 1.5 倍以上増加するなど、こうした世代の感染をいかに防止するかが大きな課題となっています。

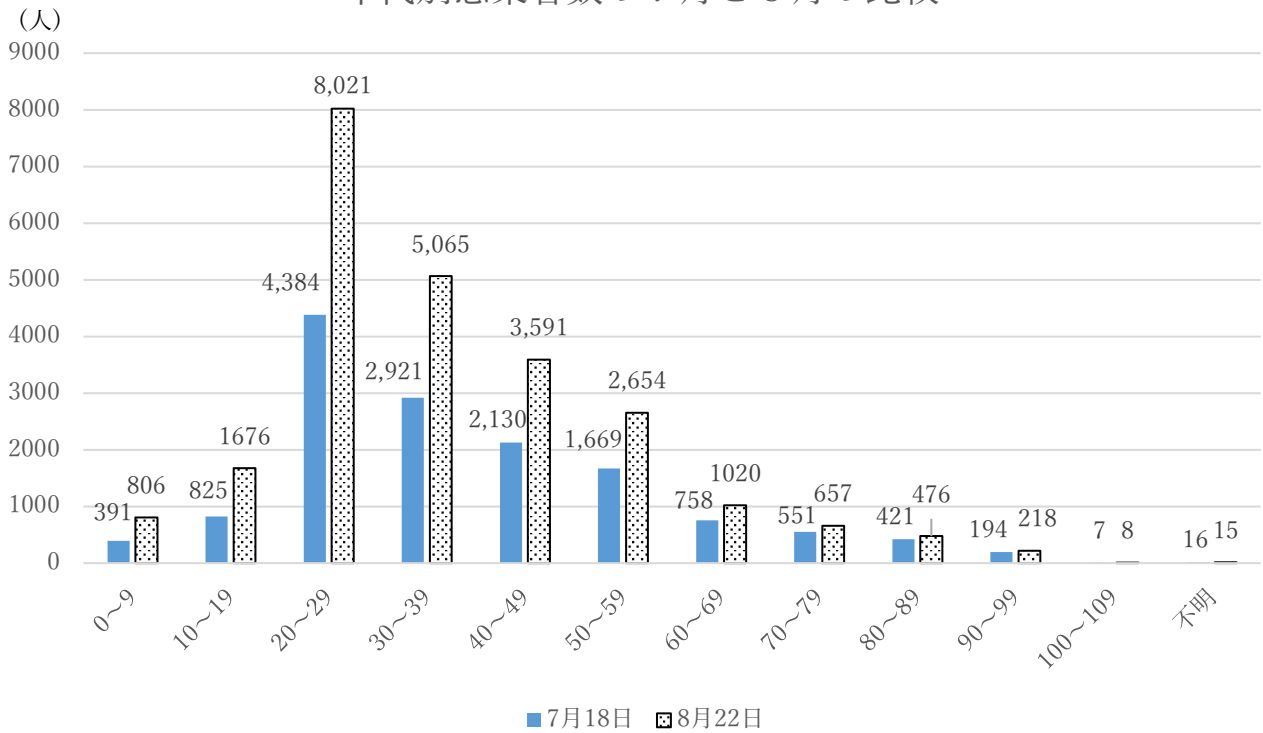
<年代別感染者数の累計（各取りまとめ時点別）>

歳	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～99	100～109	不明	計
R2. 7 月	13 人	20 人	184 人	147 人	119 人	96 人	43 人	38 人	18 人	11 人	0 人	1 人	690 人
10 月 28 日	40 人	121 人	861 人	598 人	385 人	266 人	140 人	105 人	55 人	29 人	0 人	10 人	2,610 人
R3. 1 月 31 日	150 人	400 人	2,356 人	1,670 人	1,157 人	945 人	480 人	329 人	241 人	134 人	4 人	16 人	7,882 人
4 月 18 日	212 人	495 人	2,834 人	1,975 人	1,440 人	1,179 人	572 人	452 人	340 人	174 人	4 人	16 人	9,693 人
7 月 18 日	391 人	825 人	4,384 人	2,921 人	2,130 人	1,669 人	758 人	551 人	421 人	194 人	7 人	16 人	14,267 人
8 月 22 日	806 人	1,676 人	8,021 人	5,065 人	3,591 人	2,654 人	1,020 人	657 人	476 人	218 人	8 人	15 人	24,207 人
7 月→8 月 増加割合	2.06 倍	2.03 倍	1.83 倍	1.73 倍	1.69 倍	1.59 倍	1.35 倍	1.19 倍	1.13 倍	1.12 倍	1.14 倍	—	1.70 倍

<年代別感染者数の各取りまとめ時点における前回からの増加人数>

歳	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～99	100～109	不明	計
R2. 7 月 → 10 月 28 日	27 人	101 人	677 人	451 人	266 人	170 人	97 人	67 人	37 人	18 人	—	9 人	1,920 人
10 月 28 日 → R3. 1 月 31 日	110 人	279 人	1,495 人	1,072 人	772 人	679 人	340 人	224 人	186 人	105 人	4 人	6 人	5,272 人
R3. 1 月 31 日 → 4 月 18 日	62 人	95 人	478 人	305 人	283 人	234 人	92 人	123 人	99 人	40 人	0 人	0 人	1,811 人
4 月 18 日 → 7 月 18 日	179 人	330 人	1,550 人	946 人	690 人	490 人	186 人	99 人	81 人	20 人	3 人	0 人	4,574 人
7 月 18 日 → 8 月 22 日	415 人	851 人	3,637 人	2,144 人	1,461 人	985 人	262 人	106 人	55 人	24 人	1 人	-1 人	9,940 人

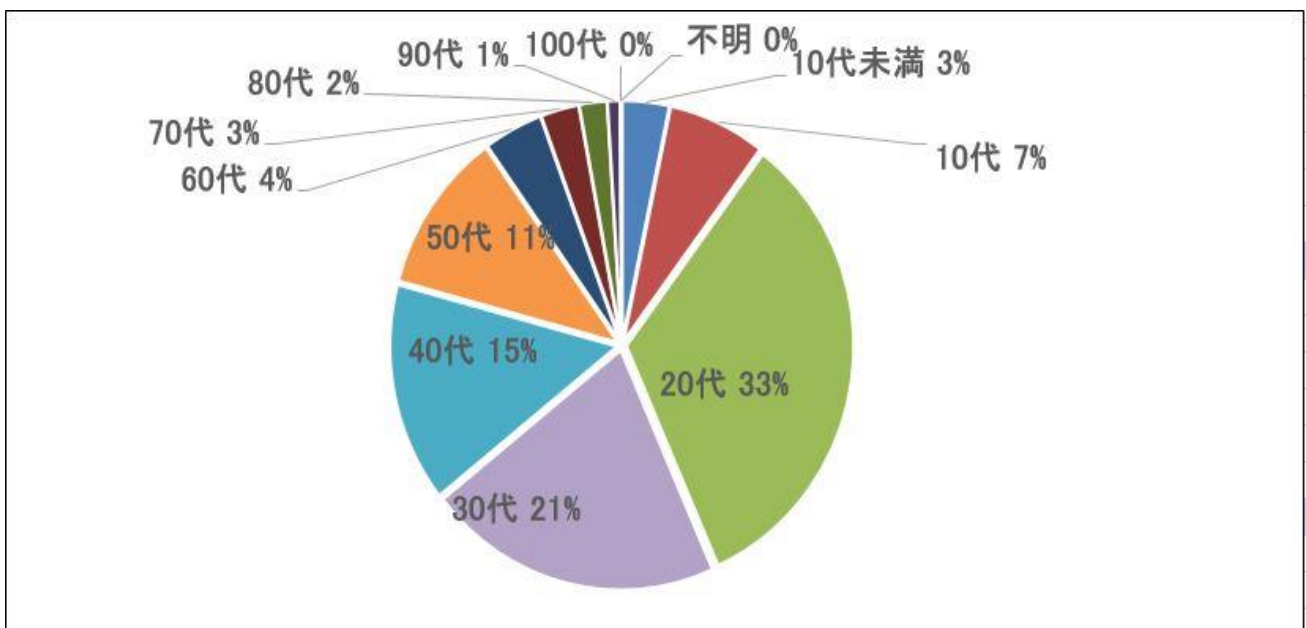
年代別感染者数の7月と8月の比較



■すべての年代で感染者が増加しているが、20～29歳が最も多い

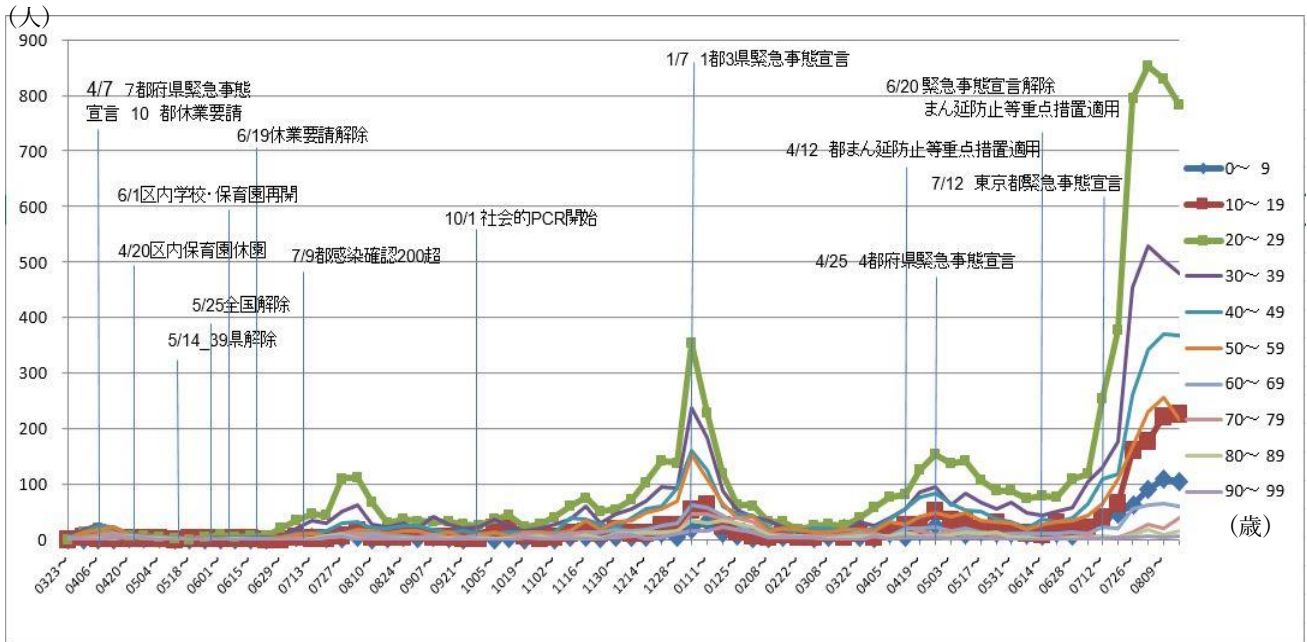
<年代別の感染者数>

【令和3年8月22日現在】



<年代別の感染者数推移>

【令和3年8月22日現在】



(6) 地域別の感染状況

地域別の感染状況について、感染者数の累計及び人口 10 万人（令和 3 年 4 月 1 日時点）あたりの感染者数で比較を行いました。地域別の感染者数については、地域内で感染した感染者の数ではなく、あくまでも感染者の居住地別に累計を算出したものであり、数値の高さがその地域で感染が流行していることを示すものではありません。世田谷地域では、令和 2 年 4 月の国の緊急事態宣言発出前後、および 8 月下旬頃等に一時的に感染者が多くなっていました。今回は全地域で感染者数が急増している関係で人口 10 万人当たりの件数は増加していますが、特に北沢地域では感染者数が増えたことにより人口 10 万人当たりの件数が前回比約 1.8 倍となっています。

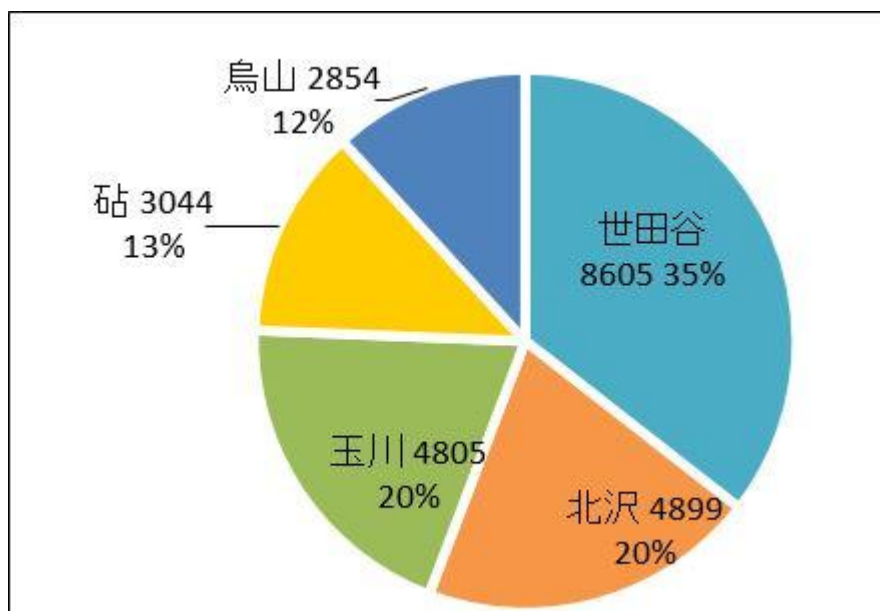
<地域別感染者累計数・人口 10 万人当たりの件数>

	世田谷	北沢	玉川	砧	烏山	全体
累計数(人)	8,605	4,899	4,805	3,044	2,854	24,207
人口 10 万人あたりの数(人)	3385.12	3173.05	2122.82	1850.88	2357.43	2629.85

<【過去分】地域別感染者の人口 10 万人あたりの件数（人）>

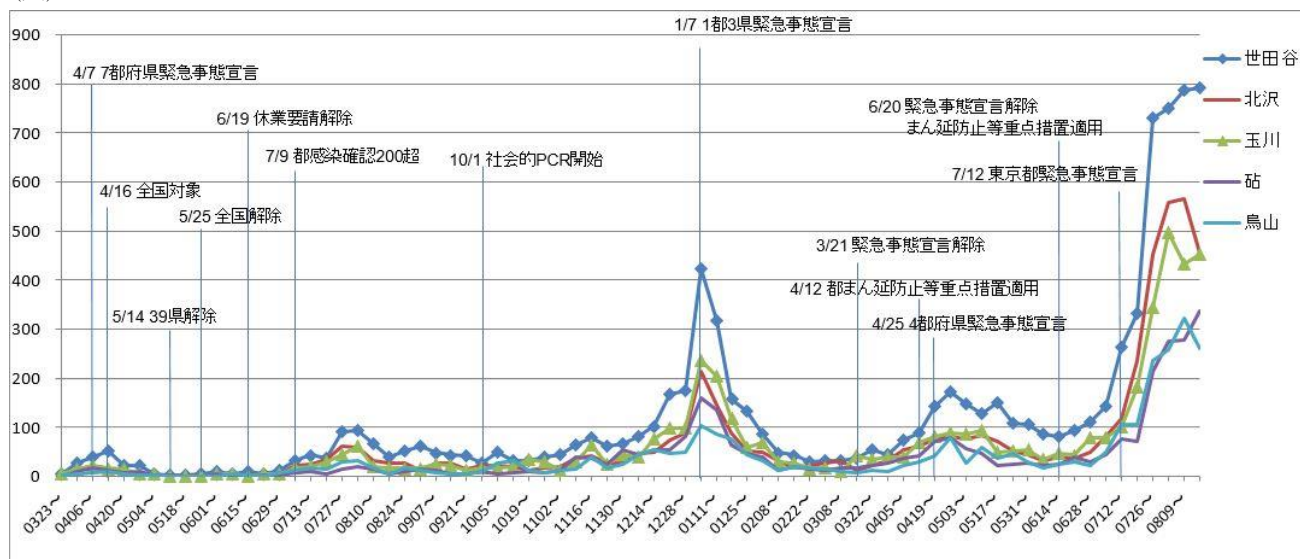
	世田谷	北沢	玉川	砧	烏山	全体
R2. 7 月	110.17	72.37	59.93	55.16	57.61	74.74
8 月 28 日	263.86	231.32	142.78	98.80	159.67	185.44
10 月 28 日	406.57	340.52	221.67	143.04	252.68	282.70
12 月 23 日	635.92	526.61	373.70	323.66	440.34	471.61
R3. 1 月 31 日	1137.37	927.86	706.87	627.93	744.87	853.74
4 月 18 日	1367.82	1161.96	889.77	792.28	912.74	1053.05
7 月 18 日	2048.77	1704.08	1278.55	1134.00	1378.61	1549.97

<地域別感染者累計数>【令和 3 年 8 月 22 日現在】



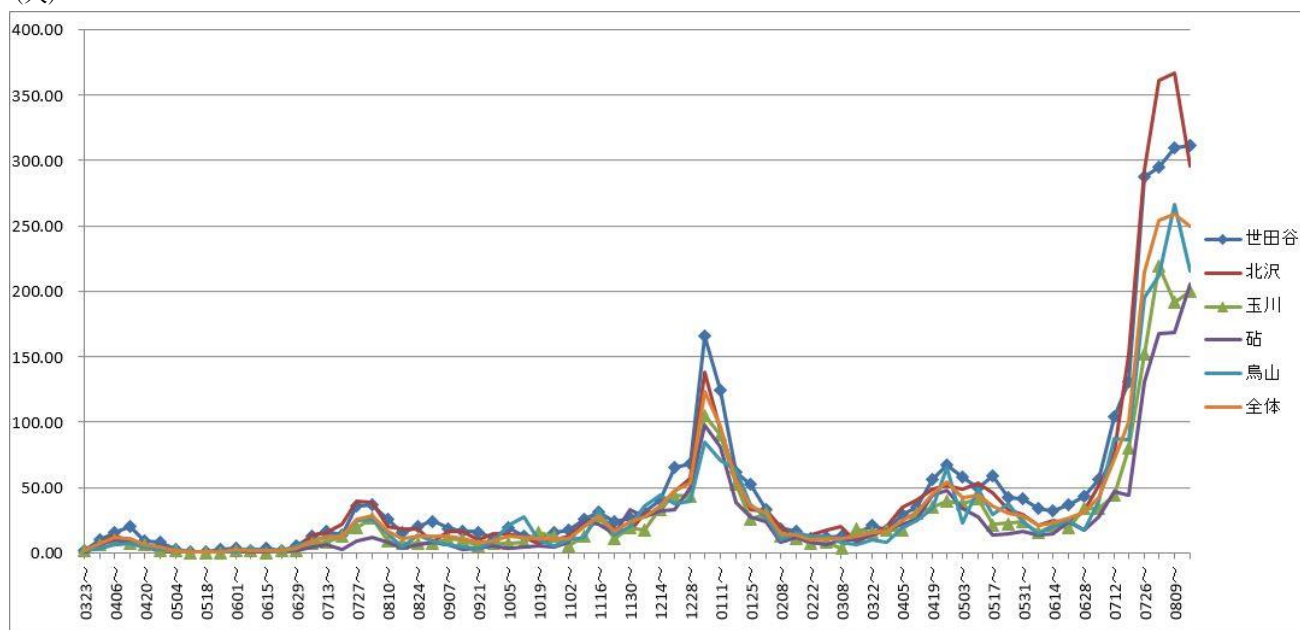
<地域別感染者数の推移>

(人)



<人口 10 万人当たりで比較>

(人)



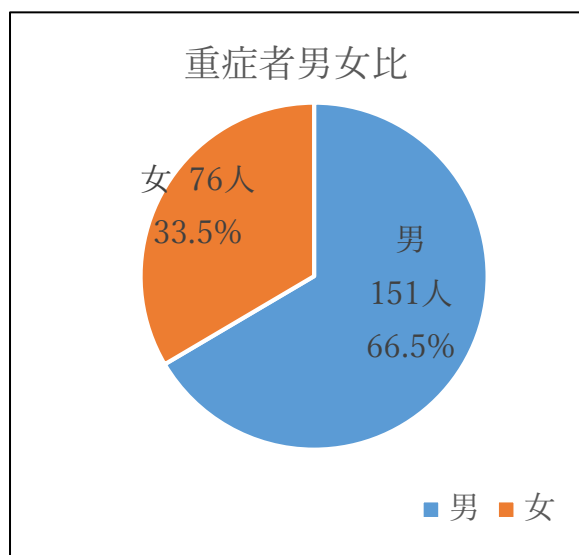
(7) 重症等の患者の状況

新型コロナウイルス感染症に罹患した 24,207 人のうち、医療機関等からの報告により、区が重症等（高酸素療法、人工呼吸器管理、死亡等）を把握した症例は 227 件です。このうち、体外式膜型人工肺（エクモ）による治療を受けていることを区が把握した事例は 4 件、人工呼吸器管理を実施した事例は 54 件でした。令和 3 年 7 月以降、重症等の症例も増加しています。

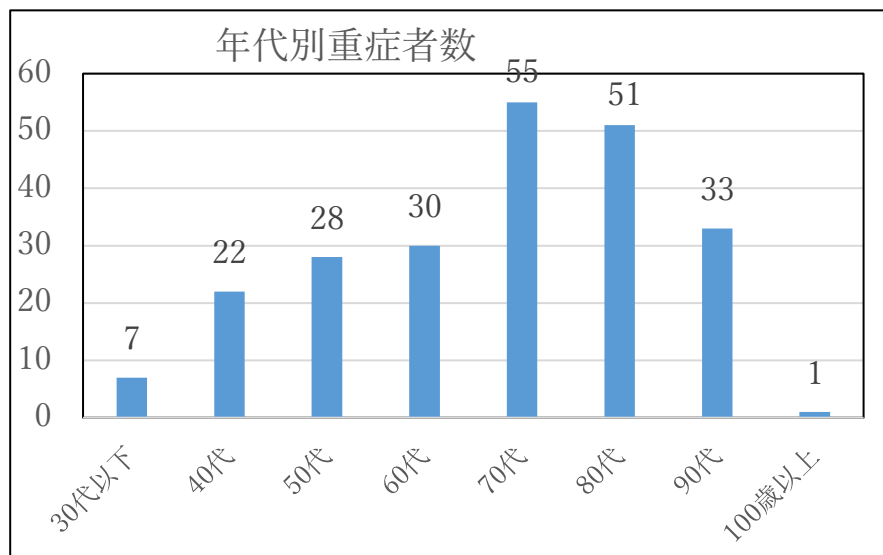
全感染者数のうち、30 代以下の感染者数が過半数を占めている状況で（(4) 年代別の感染状況参照）、これまでは重症等の患者のほとんどが 40 代以上であり、30 代以下の重症等のリスクは低いという傾向が表れていました。しかし、その件数も徐々に増加しており、今後若年層の重症化数が増加していくことも懸念されます。227 例における男女比、年代、基礎疾患の有無、人工呼吸器使用の有無、症状の経過状況は以下のとおりです。

なお、区が把握した 227 例のうち、症状の経過により死亡に至った事例は 122 件でした（基礎疾患により死亡した可能性も含まれます）。

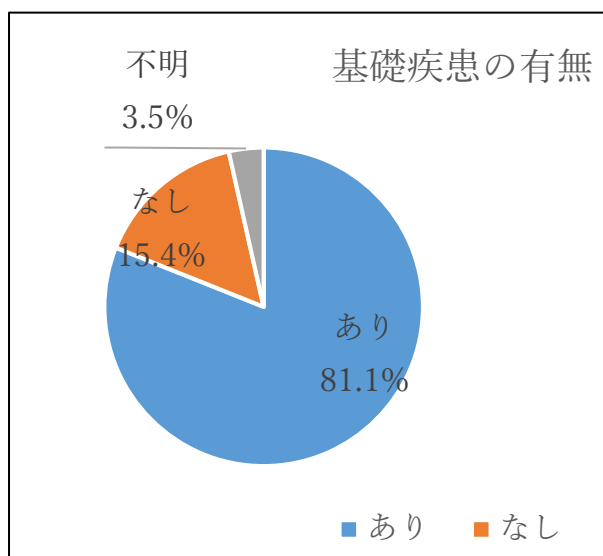
<重症等の患者の男女比>



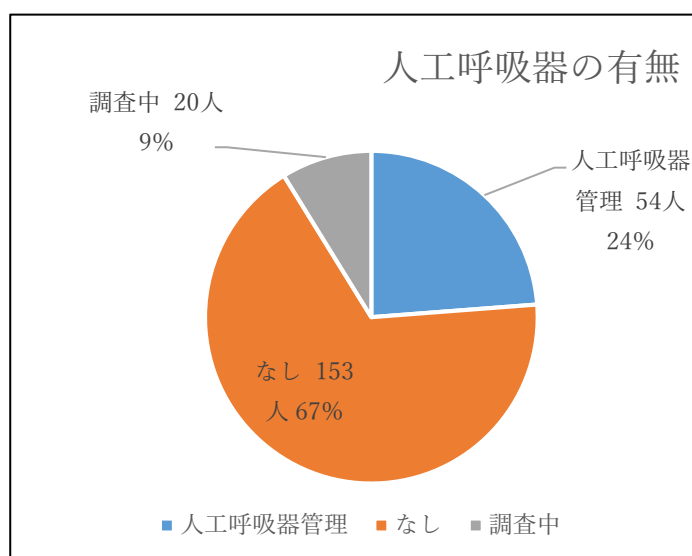
<重症等の患者の年代別内訳>



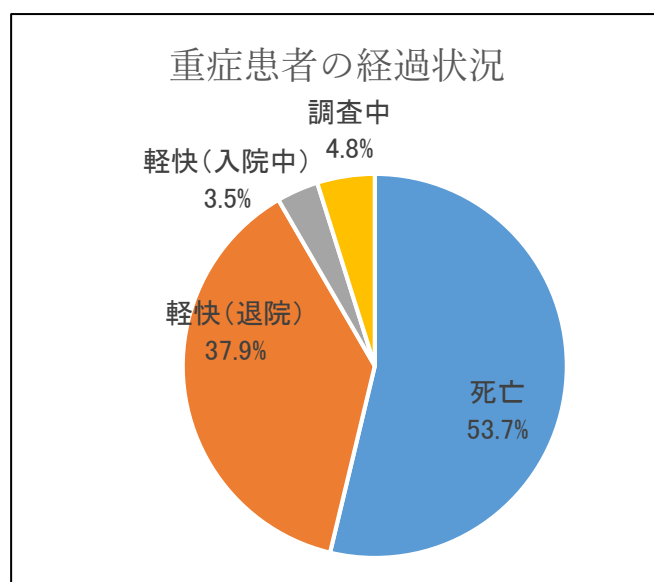
<重症者等の基礎疾患の有無>



<重症等の患者の人工呼吸器使用の有無>



<重症等の患者の症状の経過状況>



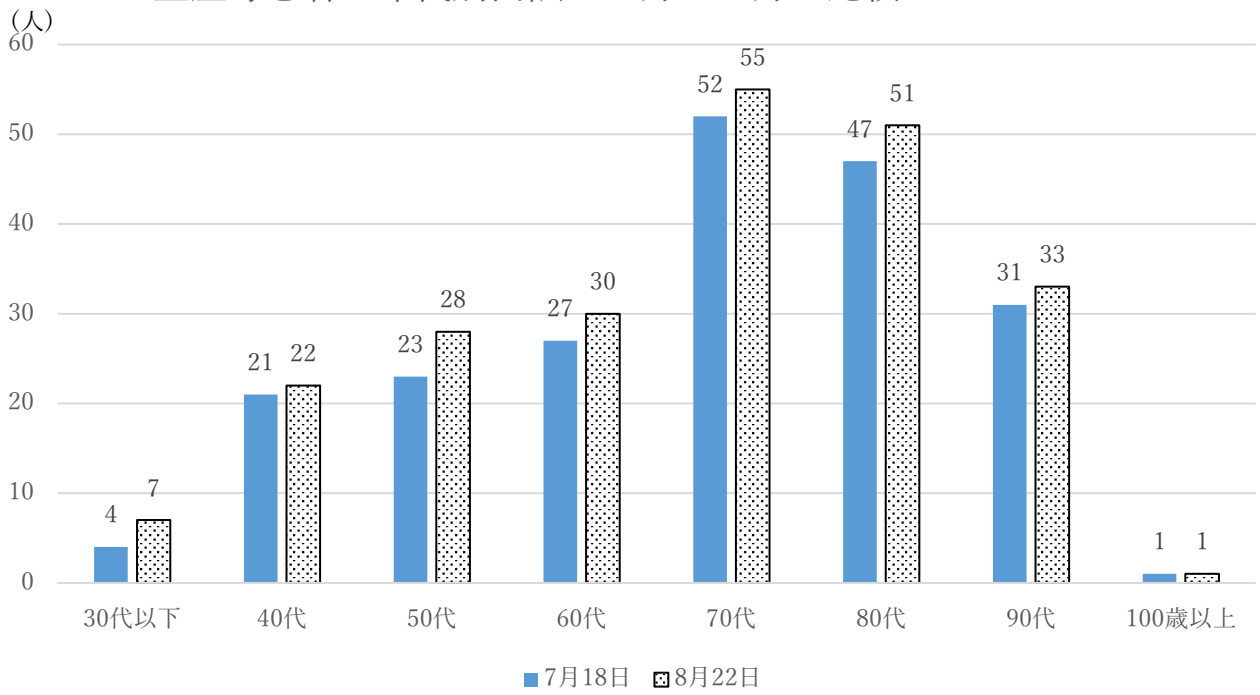
<重症等の患者の年代別内訳の累計（各取りまとめ時点別）>

	30代以下	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100歳以上	計
R2.7月	1人	9人	10人	4人	6人	4人	5人	0人	39人
10月28日	1人	10人	11人	10人	9人	5人	6人	0人	52人
R3.1月31日	1人	11人	16人	17人	16人	16人	14人	0人	91人
4月18日	1人	15人	21人	19人	39人	39人	30人	1人	165人
7月18日	4人	21人	23人	27人	52人	47人	31人	1人	206人
8月22日	7人	22人	28人	30人	55人	51人	33人	1人	227人
7月→8月増加割合	1.75倍	1.05倍	1.22倍	1.11倍	1.06倍	1.09倍	1.06倍	—	1.10倍

<重症等の患者の各取りまとめ時点における前回からの増加人数>

	30代以下	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100歳以上	計
R2.7月→10月28日	0人	1人	1人	6人	3人	1人	1人	—	13人
10月28日→R3.1月31日	0人	1人	5人	7人	7人	11人	8人	—	39人
R3.1月31日→4月18日	0人	4人	5人	2人	23人	23人	16人	1人	74人
4月18日→7月18日	3人	6人	2人	8人	13人	8人	1人	0人	41人
7月18日→8月22日	3人	1人	5人	3人	3人	4人	2人	0人	21人

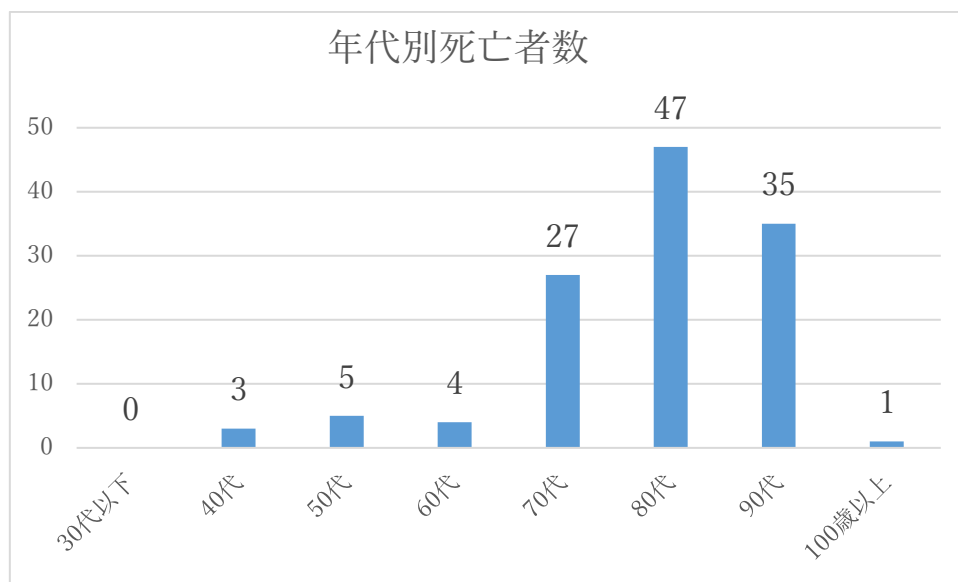
重症等患者の年代別内訳の7月と8月の比較



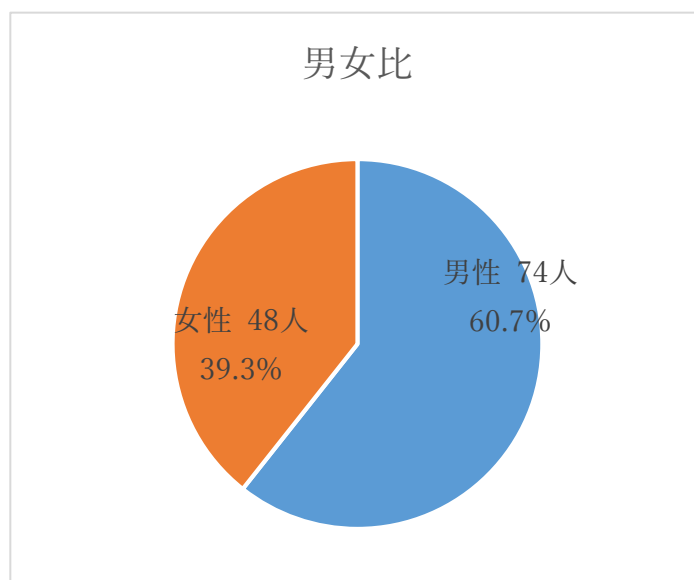
(8) 死亡者の状況

令和3年8月22日現在、病院等からの連絡により区が把握した、感染者における死亡者数は122人です（区外医療機関等で診断され、入院先または療養先も区外医療機関である場合については、区保健所が関わっていないため、含まれていません）。年代別の死亡者数は、80代が47人と最も多く、90代が35人、70代が27人、60代が4人、50代が5人、40代が3人、100歳以上が1人となっており、30代未満の死亡者は出ていません。年代別の感染者数では20代から50代が多い一方、死亡者数は80代が最多となっていることから、高齢者ほどリスクが高く、より感染を防ぐ対策が必要です。また、死亡者全122人のうち、男性が74人、女性が48人となっており、男性が多い傾向にあります。さらに、122人のうち111人に基礎疾患があり、全国的な傾向と同じく、基礎疾患がある人ほど死亡のリスクが高い状況となっています。

<年代別死亡者数>



<死亡者の男女比>

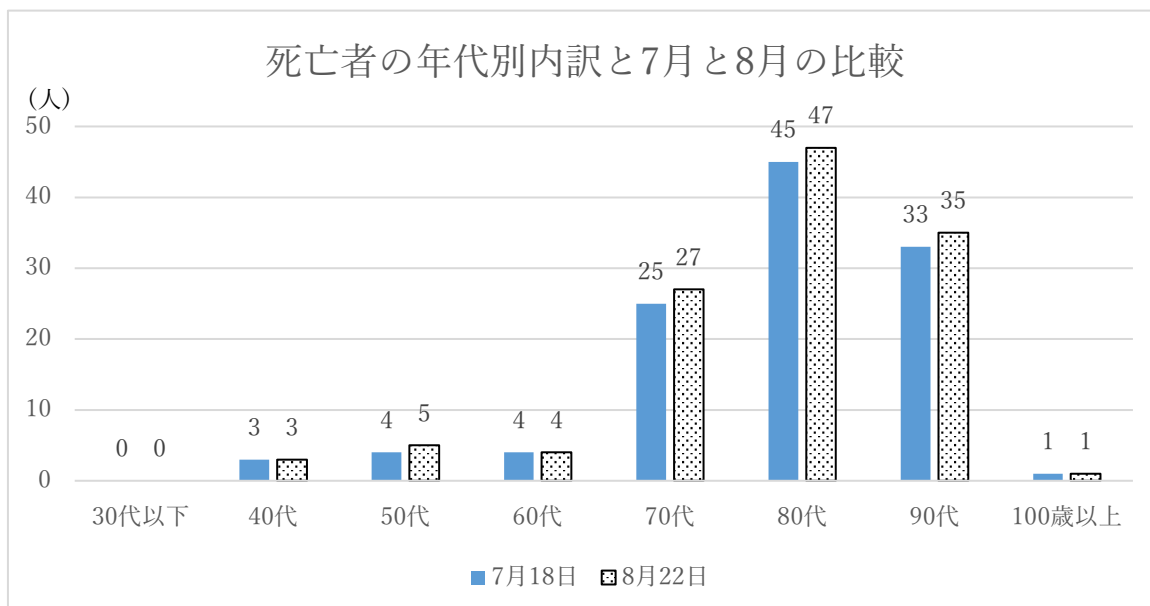


<年代別死亡者数の累計（各取りまとめ時点別）>

	30代以下	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100歳以上	計
R2.7月	0人	2人	4人	0人	4人	3人	6人	0人	19人
10月28日	0人	2人	4人	1人	4人	3人	9人	0人	23人
R3.1月31日	0人	2人	4人	2人	6人	13人	13人	0人	40人
4月18日	0人	2人	4人	3人	20人	37人	29人	1人	96人
7月18日	0人	3人	4人	4人	25人	45人	33人	1人	115人
8月22日	0人	3人	5人	4人	27人	47人	35人	1人	122人

<年代別死亡者の各取りまとめ時点における前回からの増加人数>

	30代以下	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100歳以上	計
R2.7月 → 10月28日	-	0人	0人	1人	0人	0人	3人	-	4人
10月28日 → R3.1月31日	-	0人	0人	1人	2人	10人	4人	-	17人
R3.1月31日 → 4月18日	-	0人	0人	1人	14人	24人	16人	1人	56人
4月18日 → 7月18日	-	1人	0人	1人	5人	8人	4人	0人	19人
7月18日 → 8月22日	-	0人	1人	0人	2人	2人	2人	0人	7人



(9) 感染源の状況

令和3年8月22日までの区内の新規感染者のうち、感染源不明（調査中含む）と区分している患者は、全体の約57.3%となっています。

一方で、感染源判明と区分している患者について、家庭内感染が45.0%、飲食店での会食等による感染が11.8%、職場内感染が16.2%などとなっており、直近の感染源の状況を見ると、家庭内での感染の割合が増加しています。これに伴い、子どもや高齢者も含めた全年代に感染が広がることが懸念されます。

こうした状況を踏まえ、密閉、密集、密接といった3つの密を避け、「自ら感染しない」と「他者に感染させない」ことに十分留意する必要があります。

また、家庭内や会食等での感染拡大を防止するため、感染拡大を防止する細やかな配慮とリスクを最大限回避する習慣を一人ひとりが実践することが大切です。

なお、感染源判明と区分している患者の感染源分類の内訳、直近の感染源の状況は、以下のとおりです。令和2年度と現在を比較しますと、主に「家庭内」「職場」「習い事」が増加し、「飲食店」「医療機関」「福祉施設」が減少しています。

< 感染源分類の内訳（感染源が区内・区外問わず分類）【累計】 >

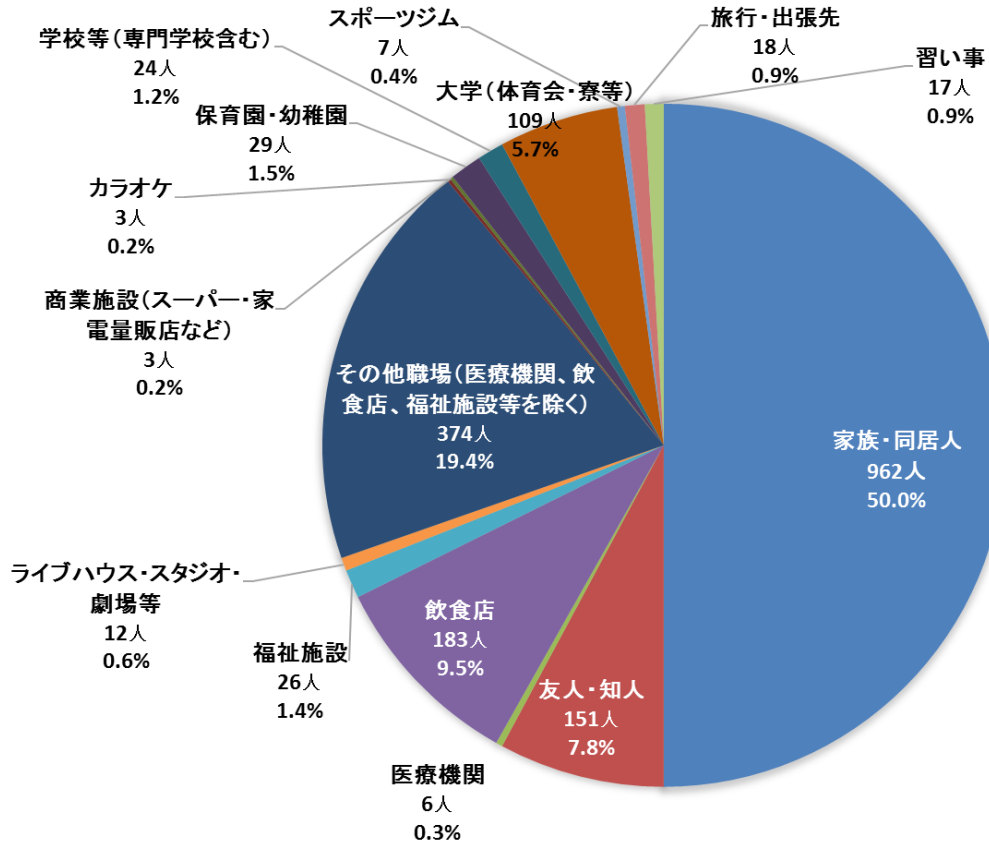
	～令和2年度 (2020年度)		令和3年度 (2021年度)										総計	
	～3月		4月		5月		6月		7月		8月(22日まで)			
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比		
感染源判明	3,866	42.5%	625	45.9%	771	48.4%	399	40.0%	1,473	37.4%	2,923	40.5%	10,057	41.5%
(感染源分類・内訳)														
①家族・同居人	1,633	42.2%	271	43.4%	353	45.8%	192	48.1%	658	44.7%	1,419	48.5%	4,526	45.0%
②友人・知人	349	9.0%	38	6.1%	80	10.4%	34	8.5%	105	7.1%	236	8.1%	842	8.4%
③医療機関	289	7.5%	17	2.7%	9	1.2%	1	0.3%	1	0.1%	9	0.3%	326	3.2%
④飲食店	502	13.0%	78	12.5%	68	8.8%	54	13.5%	201	13.6%	284	9.7%	1,187	11.8%
(④のうち「接待を伴う飲食店」と推定される人数)	(39)		(0)		(1)		(2)		(0)		(2)		(44)	
⑤福祉施設	271	7.0%	28	4.5%	37	4.8%	4	1.0%	11	0.7%	27	0.9%	378	3.8%
⑥ライブハウス・スタジオ・劇場等	100	2.6%	8	1.3%	20	2.6%	6	1.5%	16	1.1%	33	1.1%	183	1.8%
⑦職場(医療機関、飲食店、福祉施設等を除く)	433	11.2%	112	17.9%	132	17.1%	77	19.3%	246	16.7%	632	21.6%	1,632	16.2%
⑧カラオケ	32	0.8%	1	0.2%	1	0.1%	3	0.8%	4	0.3%	4	0.1%	45	0.4%
⑨商業施設(スーパー・家電量販店など)	2	0.1%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	0.1%	7	0.1%
⑩保育園・幼稚園	38	1.0%	6	1.0%	6	0.8%	6	1.5%	68	4.6%	41	1.4%	165	1.6%
⑪学校等(専門学校含む)	36	0.9%	21	3.4%	24	3.1%	6	1.5%	20	1.4%	31	1.1%	138	1.4%
⑫帰国者	4	0.1%	5	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	9	0.1%
⑬大学(体育会・寮等)	128	3.3%	35	5.6%	35	4.5%	11	2.8%	123	8.4%	131	4.5%	463	4.6%
⑭スポーツジム	12	0.3%	1	0.2%	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%	7	0.2%	22	0.2%
⑮旅行・出張先	6	0.2%	1	0.2%	2	0.3%	2	0.5%	5	0.3%	27	0.9%	43	0.4%
⑯結婚式	6	0.2%	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.0%	8	0.1%
⑰習い事	25	0.6%	2	0.3%	2	0.3%	3	0.8%	14	1.0%	37	1.3%	83	0.8%
感染源不明	5,230	57.5%	738	54.1%	822	51.6%	599	60.0%	2,469	62.6%	4,011	55.6%	13,869	57.3%
調査中	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	280	7.1%	280	1.2%
総計	9,096	100.0%	1,363	100.0%	1,593	100.0%	998	100.0%	3,942	100.0%	7,214	103.2%	24,206	100.0%

※本資料中の他の統計や区のホームページ上の数値等と集計時点及び集計期間が違うため、数値に差異が生じています。

※令和3年7月31日より積極的疫学調査について、陽性者の体調確認を優先して実施しています。

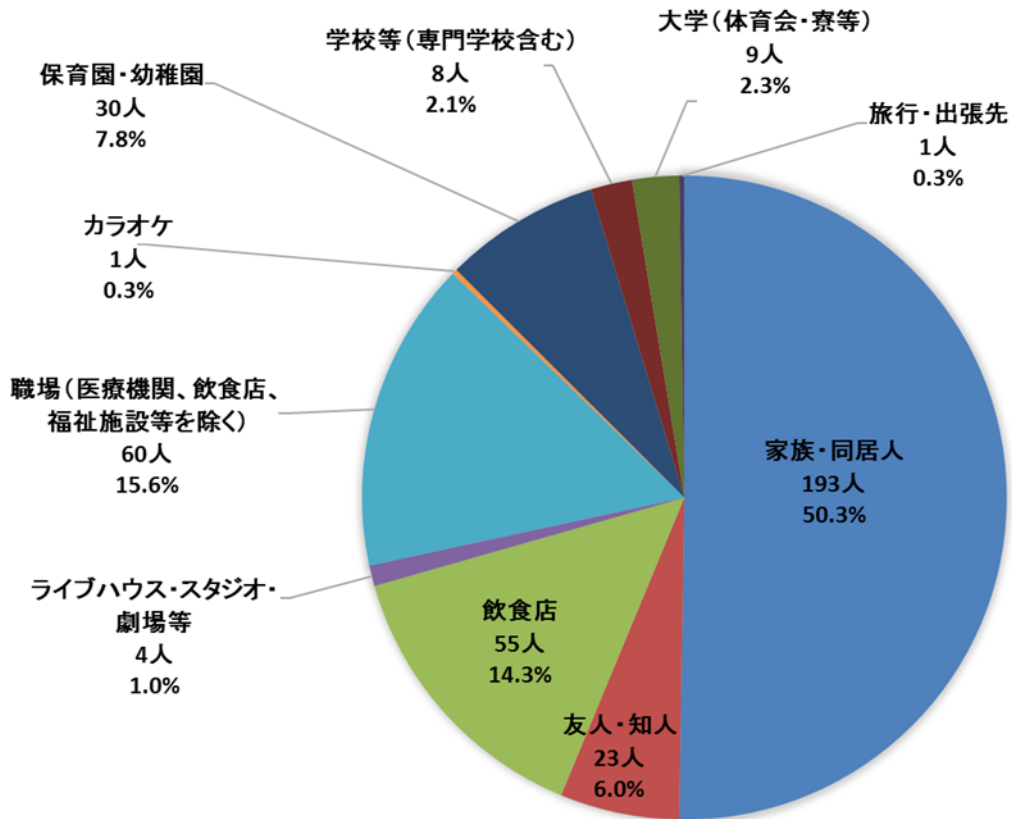
※あくまでも感染源は推定であり、感染源分類については疫学調査をもとに区が独自に分類しました。

<直近の感染源の状況（8月9日～8月22日）>



判明した感染源別の状況(8月9日～8月22日)

【参考】 前回（令和3年7月18日時点）の感染源の状況（7月5日～7月18日）



判明した感染源別の状況(7月5日～7月18日)

<主な感染源分類の令和2年度と令和3年8月との比較>

①増加傾向

主な感染源分類・内訳	①令和2年度 感染源の状況 構成比	②令和3年8月 感染源の状況 構成比	②-①
家族・同居人	42.2%	48.5%	6.3 ポイント
職場（医療機関、飲食 店、福祉施設等を除く）	11.2%	21.6%	10.4 ポイント
習い事	0.6%	1.3%	0.7 ポイント

②減少傾向

主な感染源分類・内訳	①令和2年度 感染源の状況 構成比	②令和3年8月 感染源の状況 構成比	②-①
飲食店	13.0%	9.7%	△3.3 ポイント
医療機関	7.5%	0.3%	△7.2 ポイント
福祉施設	7.0%	0.9%	△6.1 ポイント

(10) 濃厚接触者の状況

感染者が発生した場合、その濃厚接触者について、保健所が健康観察を行っています。市内の応援体制を組み合わせながら健康観察を行っています。積極的疫学調査実施要領改訂に伴い、令和2年5月29日以降、健康観察者にPCR検査を実施しており、感染者一人に対し、多数の接触者が発生するために、一人ひとりへのPCR検査の案内や結果通知、健康観察といった業務に係る負担が大きい状況になっています。令和3年8月22日現在の状況は以下のとおりです。なお、この1か月で濃厚接触者が1万人以上増加しております。

<濃厚接触者への健康観察の状況>

【令和3年8月22日現在】

濃厚接触者	観察終了		観察中	PCR検査陽性
	症状なし・PCR検査陰性等	連絡不通		
53,064 (+10,948)	45,849 (+8,588)	8 (0)	3,847 (+1,847)	3,360 (+513)

※カッコ内は前回報告（令和3年7月18日）時点からの増加数を表しています。

※症状なし、PCR検査陰性、連絡不通等で14日間の健康観察期間を終えた場合は、健康観察終了となります。

※観察中には、PCR検査の検査待ちや結果待ちの方のほか、PCR検査結果が陰性で健康観察期間中の方等を含みます。

※PCR検査の陽性者は、感染者に移行します。

※令和3年7月31日より積極的疫学調査について、同居者等に重点化して実施しています。

<地域別の濃厚接触者の状況>

【令和3年8月22日現在】

	世田谷	北沢	玉川	砧	烏山	区外	その他	計
観察終了	13,341	7,897	11,609	6,617	4,659	46	1,688	45,857
観察中	1,150	718	872	643	464	0	0	3,847
PCR検査陽性	1,100	555	695	477	437	16	80	3,360
計	15,591	9,170	13,176	7,737	5,560	62	1,768	53,064

【参考】地域別の濃厚接触者の状況におけるその他の内訳

	区内医療機関・社会福祉施設等でまとめて観察	住所未申告 (電話番号のみ把握等)	区内住所不明	計
観察終了	631	1,050	7	1,688
観察中	0	0	0	0
PCR検査陽性	18	62	0	80
計	649	1,112	7	1,768

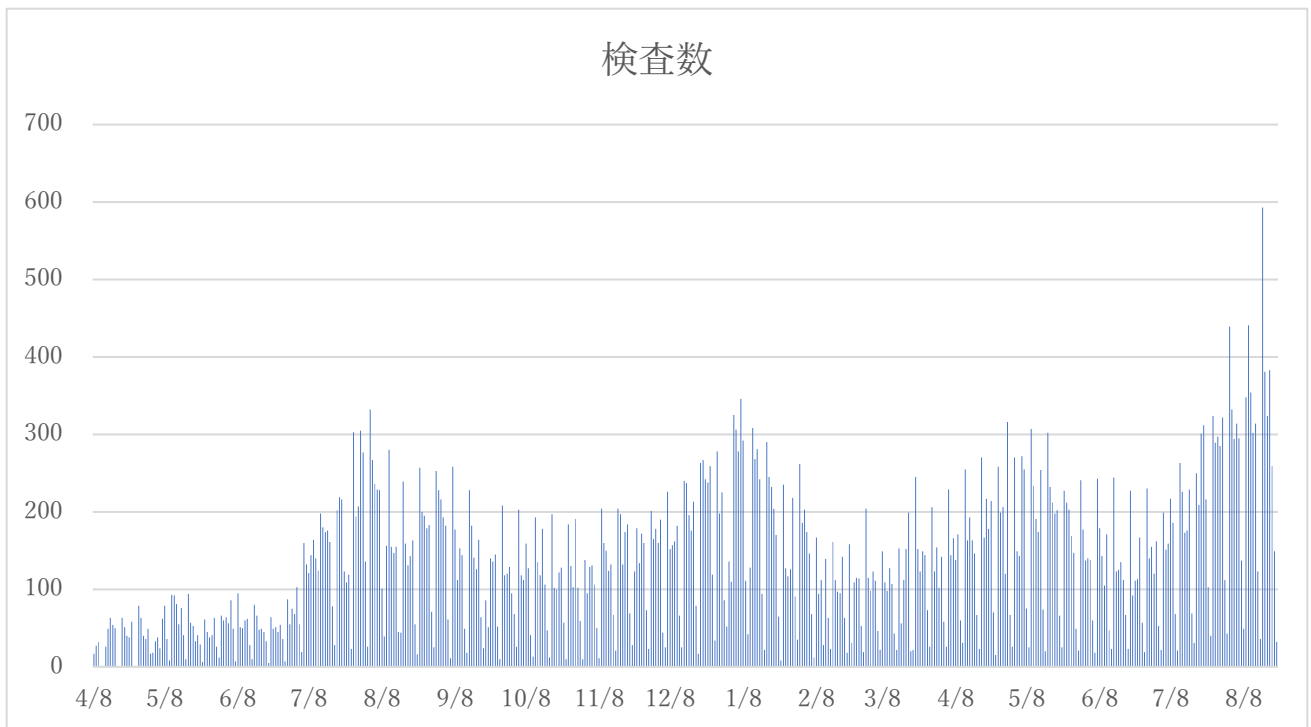
(11) PCR検査（従来型）数の推移

<PCR検査件数>

実施月	検査数
令和2年4月	786件
5月	1,411件
6月	1,518件
7月	4,597件
8月	4,845件
9月	3,797件
10月	3,365件
11月	3,581件
12月	5,099件
令和3年1月	5,504件
2月	2,964件
3月	3,483件
4月	4,507件
5月	5,042件
6月	3,721件
7月	5,585件
8月※22日時点	5,942件
累計※8月22日時点	65,747件

※世田谷保健所（行政検査）、玉川医師会（保険適用）、世田谷区医師会（保険適用）、区内医療機関
※検査数は区内で検査を受けた区民の検査数であり、区外で検査を受けた区民や区内で検査を受けた区外の方の数は含まれません。また、陰性確認検査として一人で複数回実施した検査件数を含んでいます。

<PCR検査件数の推移>



(12) PCR検査（社会的検査）の実施実績

介護事業所等を対象としたPCR検査（社会的検査）の実施実績は次のとおりです。

<全体>

	行政検査			スクリーニング検査 【1月13日受付開始】
	計	【10月1日受付開始】 随時検査	定期検査	
実施施設数	773 施設	328 施設	445 施設	307 施設
介護事業所	471 施設	131 施設	340 施設	219 施設
障害者施設	130 施設	35 施設	95 施設	87 施設
上記以外	172 施設	162 施設	10 施設	1 施設
延べ施設数	1,449 施設	490 施設	959 施設	1,345 施設
介護事業所	950 施設	216 施設	734 施設	967 施設
障害者施設	247 施設	54 施設	193 施設	372 施設
上記以外	252 施設	220 施設	32 施設	6 施設
検査数	27,736 件	11,834 件	15,902 件	14,193 件
介護事業所	18,133 件	5,120 件	13,013 件	8,986 件
障害者施設	3,331 件	823 件	2,508 件	4,977 件
上記以外	6,272 件	5,891 件	381 件	230 件
陽性者数 (陽性率)	146 件 (0.53%)	121 件 (1.02%)	25 件 (0.16%)	
陽性把握 実施施設数	53 施設	41 施設	12 施設	
介護事業所	33 施設	22 施設	11 施設	
障害者施設	3 施設	2 施設	1 施設	
上記以外	17 施設	17 施設	0 施設	

※行政検査の実績数には保健所や医師会等で行っている従来型のPCR検査の実績数は含まれていません。

【定期・随時・スクリーニング検査 前回（令和3年7月18日）からの施設種別実施施設数の推移】

《定期検査》※

	7月18日	8月22日	前回からの増
高齢者施設	336	340	4
障害者施設	93	95	2
上記以外	10	10	0
合計	439	445	6

《随時検査》

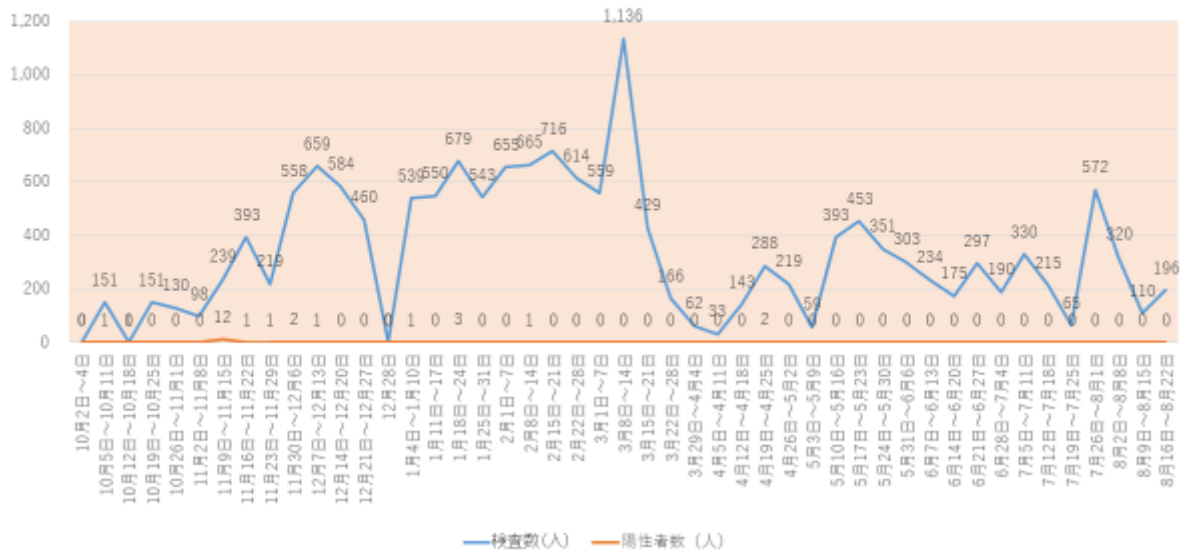
	7月18日	8月22日	前回からの増
高齢者施設	120	131	11
障害者施設	20	35	15
上記以外	117	162	45
合計	257	328	71

《スクリーニング検査》

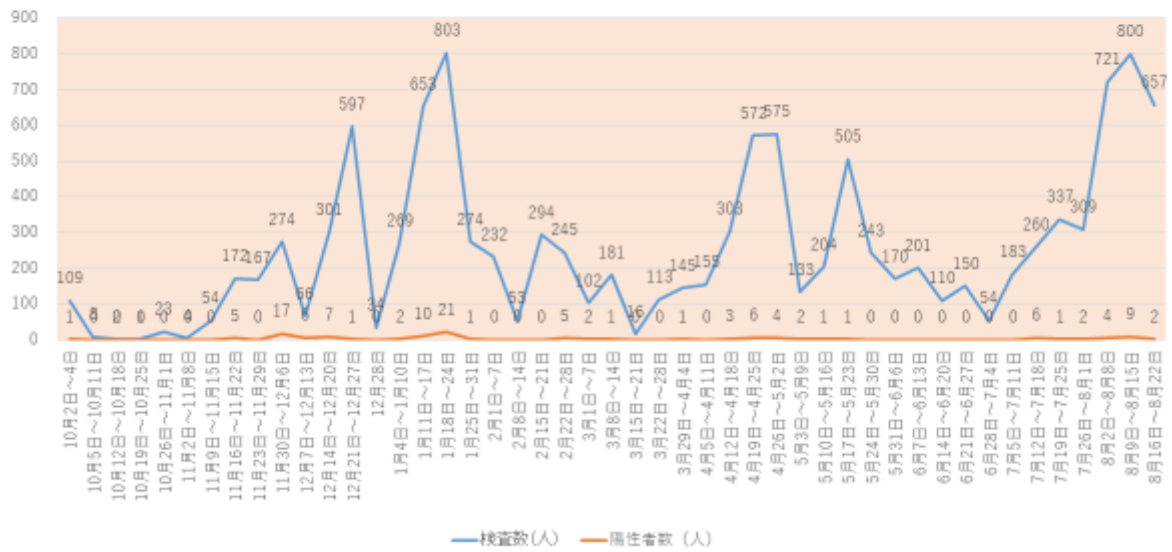
	7月18日	8月22日	前回からの増
高齢者施設	214	219	5
障害者施設	82	87	5
上記以外	1	1	0
合計	297	307	10

※現在新型コロナウイルス感染症の感染状況の深刻化から、随時検査の申込みが増加しており、この随時検査を速やかに実施していくため、新たな定期検査の受付を停止しています。（8月22日現在）

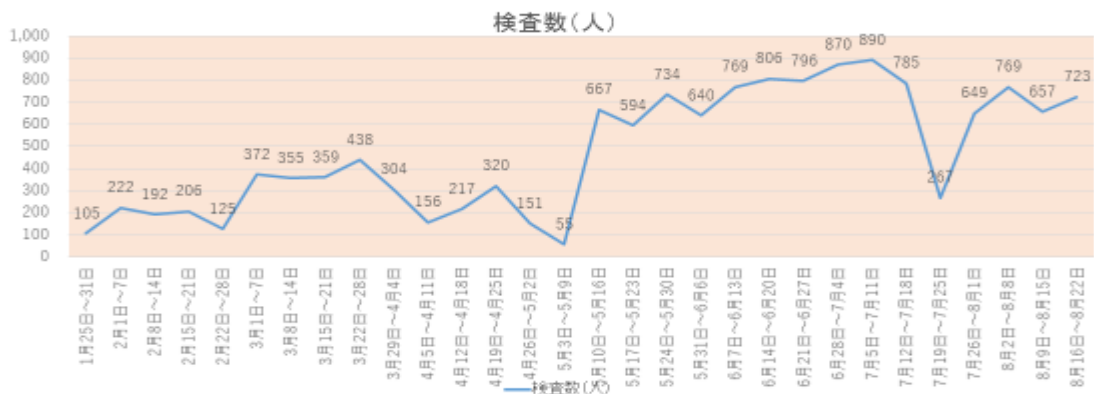
週ごとの検査数 合計 15,902人(8月22日現在) 定期検査
 週ごとの陽性者数 合計 25人(8月22日現在) 定期検査



週ごとの検査数 合計 11,834人(8月22日現在) 随時検査
 週ごとの陽性者数 合計 121人(8月22日現在) 随時検査



週ごとの検査数 合計 14,193件(8月22日現在) スクリーニング検査



(13) クラスタ発生状況

区内におけるクラスター（5人以上の患者発生があった施設）は、飲食店5件、医療機関13件、高齢者福祉施設32件、保育園11件、幼稚園2件、小学校3件、中学高校8件、大学11件、寮等の共同住宅18件、その他23件の合計126件です。（令和3年8月22日現在）

今般の流行に伴い、保育園や大学、学生寮、その他の施設（会社や遊覧施設など）の集団発生事例が1カ月の間で急増しており、注意が必要な状況です。

<区内のクラスター発生状況【累計】>

施設等	R2.7月 現在	10月28日 現在	R3.1月31日 現在	4月18日 現在	7月18日 現在	8月22日 現在
飲食店	2件	3件 (+1)	3件 (0)	5件 (+2)	5件 (0)	5件 (0)
医療機関	2件	3件 (+1)	9件 (+6)	12件 (+3)	12件 (0)	13件 (+1)
社会福祉施設	1件	4件 (+3)	18件 (+14)	24件 (+6)	28件 (+4)	32件 (+4)
保育園	—	—	2件 (+2)	3件 (+1)	5件 (+2)	11件 (+6)
幼稚園	1件	1件 (0)	1件 (0)	1件 (0)	1件 (0)	2件 (+1)
小学校	—	—	—	—	3件 (+3)	3件 (0)
中学・高校	—	3件 (+3)	3件 (0)	5件 (+2)	7件 (+2)	8件 (+1)
大学	—	—	1件 (+1)	1件 (0)	4件 (+3)	11件 (+7)
学生寮等/共同住宅	—	4件 (+4)	7件 (+3)	7件 (0)	12件 (+5)	18件 (+6)
その他 会社や遊覧施設など	—	—	2件 (+2)	6件 (+4)	17件 (+11)	23件 (+6)
計	6件	18件 (+12)	47件 (+29)	64件 (+17)	94件 (+30)	126件 (+32)

※カッコ内は前回集計からの増加数を表しています。

(14) 社会福祉施設等での感染の発生状況

医療機関や高齢者施設におけるクラスターの発生が減少していますが、一方で、区内の社会福祉施設等で、職員や利用者に患者が発生した事例は776件把握しています（令和3年8月22日現在）。前回集計時（令和3年7月18日現在）の530件から、この1か月の間で約1.5倍の件数となりました。依然として高い水準で推移しています。

なお、前回から増加した件数の内訳では、保育施設等が167件となっており、前回集計時に3か月の間で増加した65件（1か月平均21.7件）と比較すると、約7.7倍と大幅に増加している状況です。また、高齢者サービスで40件、障害者サービスで36件となっており、ワクチン接種が進んでいる中でも増加しているため依然として注意が必要な状況です。

<社会福祉施設等での感染の発生状況【累計】>

施設等		R2.7月 現在	10月28日 現在	R2.1月31日 現在	4月18日 現在	7月18日 現在	8月22日 現在
高齢者 サー ビス	通所介護	3件	14件	34件	44件	52件	57件
	地域密着型通所介護	4件	11件	25件	29件	37件	40件
	短期入所生活介護	1件	1件	5件	6件	7件	8件
	認知症対応型共同生活 介護	1件	2件	6件	8件	11件	16件
	有料老人ホーム（特定 施設入居者生活介護）	2件	5件	15件	20件	30件	37件
	訪問介護	3件	9件	21件	30件	37件	41件
	訪問リハビリテーション	1件	1件	1件	1件	2件	2件
	特別養護老人ホーム （介護老人福祉施設）	1件	7件	18件	18件	21件	27件
	訪問看護	—	1件	3件	5件	6件	8件
	総合事業	—	1件	1件	1件	1件	1件
	介護老人保健施設	—	1件	3件	5件	6件	9件
	居宅介護支援	—	1件	1件	4件	5件	5件
	通所リハビリテーション	—	1件	2件	6件	6件	6件
	看護小規模多機能型居 宅介護	—	—	1件	1件	2件	3件
	認知症対応型通所介護	—	—	1件	2件	2件	2件
	都市型軽費老人ホーム	—	—	1件	1件	1件	1件
	地域密着型特別養護老人 ホーム（地域密着型 介護老人福祉施設入所 者生活介護）	—	—	1件	1件	1件	1件
	定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	—	—	1件	1件	1件	2件

訪問入浴介護	—	—	1件	1件	1件	2件
介護予防支援	—	—	—	1件	1件	1件
小規模多機能型居宅介護	—	—	—	—	2件	2件
サービス付き高齢者向け住宅（特定施設入居者生活介護含む）	—	—	—	—	2件	2件
住宅型有料老人ホーム	—	—	—	—	1件	2件
計	16件	55件 (+39)	141件 (+86)	185件 (+44)	235件 (+50)	275件 (+40)

※カッコ内は前回集計からの増加数を表しています。

施設等		R2.7月 現在	10月23日 現在	R3.1月31日 現在	4月18日 現在	7月18日 現在	8月22日 現在
障害 者 サ ー ビ ス	障害児通所施設	1件	3件	8件	8件	14件	25件
	障害者通所施設	—	2件	10件	16件	21件	43件
	障害者入所施設	—	1件	2件	2件	3件	3件
	居宅介護事業所	—	3件	5件	7件	7件	8件
	相談支援事業所	—	—	1件	2件	2件	2件
	障害者グループホーム	—	—	2件	5件	7件	9件
	計	1件	9件 (+8)	28件 (+19)	40件 (+12)	54件 (+14)	90件 (+36)
保 育 施 設 等	企業主導型保育施設	1件	1件	1件	1件	1件	3件
	私立認可保育園	2件	13件	66件	83件	127件	237件
	区立認可保育園	—	4件	17件	24件	32件	55件
	認証保育所	—	1件	8件	9件	11件	15件
	認可外保育施設	—	2件	7件	14件	19件	37件
	私立認定こども園	—	—	6件	6件	12件	19件
	一時預かり施設	—	—	1件	1件	1件	3件
	地域子育て支援拠点	—	—	—	1件	1件	2件
計	3件	21件 (+18)	106件 (+85)	139件 (+33)	204件 (+65)	371件 (+167)	
幼 稚 園	私立幼稚園	1件	5件	9件	14件	36件	38件
	区立幼稚園	—	—	—	1件	1件	2件
	計	1件	5件 (+4)	9件 (+4)	15件 (+6)	37件 (+22)	40件 (+3)
計	21件	90件 (+69)	284件 (+194)	379件 (+95)	530件 (+151)	776件 (+246)	

※カッコ内は前回集計からの増加数を表しています。

<社会福祉施設等での感染発生状況【1か月当たりの増加件数】>

施設等	R2.7月 → 10月28日	10月28日 → R3.1月31日	R3.1月31日 → 4月18日	4月18日 → 7月18日	増加割合	7月18日 → 8月22日
高齢者サービス	約13.0件	約28.7件	約14.7件	約16.7件	→ 約2.4倍	40件
障害者サービス	約2.7件	約6.3件	約4.0件	約4.7件	→ 約7.7倍	36件
保育施設等	約6.0件	約28.3件	約11.0件	約21.7件	→ 約7.7倍	167件
幼稚園	約1.3件	約1.3件	約2.0件	約7.3件	→ 約0.4倍	3件

【参考①-i】区立小中学校での感染の発生状況【累計】

施設等	R2.7月 現在	10月28日 現在	R3.1月31日 現在	4月18日 現在	7月18日 現在	8月22日 現在
区立小学校	3件	26件 (+23)	98件 (+72)	141件 (+43)	236件 (+95)	373件 (+137)
区立中学校	—	9件 (+9)	44件 (+35)	54件 (+10)	80件 (+26)	142件 (+62)

※カッコ内は前回集計からの増加数を表しています。

【参考①-ii】区立小中学校での感染の発生状況【1か月当たりの増加件数】

施設等	R2.7月 → 10月28日	10月28日 → R3.1月31日	R3.1月31日 → 4月18日	4月18日 → 7月18日	増加割合	7月18日 → 8月22日
区立小学校	約7.7件	約24.0件	約14.3件	約31.7件	→ 約4.3倍	137件
区立中学校	約3.0件	約11.7件	約3.3件	約8.7件	→ 約7.1倍	62件

【参考②】高齢者施設での月別陽性者（令和3年4月～8月）

月	職員 陽性者数	利用者 陽性者数	陽性者数	クラスター 発生数
4月	27人	33人	60人	3件
5月	24人	39人	63人	3件
6月	7人	4人	11人	0件
7月	17人	21人	38人	2件
8月（22日まで）	29人	21人	50人	2件
合計	104人	118人	222人	10件

(15) 区立施設での感染の発生状況

区立施設（社会福祉施設等を除く）では、職員等の感染事例がこれまでに 592 件発生しています。（令和 3 年 8 月 22 日現在）

庁舎等で 69 件、区立小学校で 373 件、区立中学校で 142 件、その他 8 件の感染事例が発生しており、感染事例が増加しています。

< 区立施設（社会福祉施設等を除く）での感染の発生状況【累計】 >

施設等	R2.7月現在	10月23日 現在	R3.1月31日 現在	4月18日 現在	7月18日 現在	8月22日 現在
本庁舎等	—	4件 (+4)	19件 (+15)	24件 (+5)	36件 (+12)	46件 (+10)
世田谷総合支所 (保健福祉センター含む)	—	—	1件 (+1)	1件 (0)	3件 (+2)	5件 (+2)
北沢総合支所 (保健福祉センター含む)	—	—	—	—	3件 (+3)	6件 (+3)
玉川総合支所 (保健福祉センター含む)	—	1件 (+1)	1件 (0)	1件 (0)	1件 (0)	1件 (0)
砧総合支所 (保健福祉センター含む)	—	1件 (+1)	1件 (0)	1件 (0)	3件 (+2)	4件 (+1)
烏山総合支所 (保健福祉センター含む)	1件	1件 (0)	4件 (+3)	4件 (0)	4件 (0)	5件 (+1)
中央図書館	—	—	1件 (+1)	1件 (0)	2件 (+1)	2件 (0)
区立小学校	2件	9件 (+7)	98件 (+89)	141件 (+43)	236件 (+95)	373件 (+137)
区立中学校	—	3件 (+3)	44件 (+41)	54件 (+10)	80件 (+26)	142件 (+62)
その他	—	—	2件 (+2)	2件 (0)	3件 (+1)	8件 (+5)
計	3件	19件 (+16)	171件 (+152)	229件 (+58)	371件 (+142)	592件 (+221)

※カッコ内は前回集計からの増加数を表しています。

※区立小学校、区立中学校については教職員だけでなく、児童生徒の感染状況も含めた発生件数を計上しています。

(16) 新型コロナウイルスワクチン接種状況

①ワクチン接種状況総括

区は、集団接種、個別接種、巡回接種（高齢者施設接種）を組み合わせ実施するとの方針のもと、安全性に最大限配慮した運営を進めています。

集団接種は5月上旬から開始し、6月上旬まで順次接種会場を増設して最大19会場で接種を実施するとともに、接種時間の短縮や全会場の1時間延長、接種ペースの段階的向上など接種体制の拡充に取り組み、8月の1月あたりの接種回数は約17万回に達しています。

個別接種は6月下旬から開始し、短期間で計画を上回る医療機関に協力いただき、7月には1月あたり約7万7千回の接種実績となりました。一方で、第3四半期（7～9月）における国からのワクチン供給が減少したことから、医療機関へのワクチン供給を制限するなど、接種体制の調整を要する状況となっています。

巡回接種（高齢者施設接種）は、当初の1チームが6月中には10チームに拡大し、8月中には希望する施設（208施設）での接種がすべて完了する予定です。

また、障害者施設の接種も進めており、施設への巡回接種（希望施設41施設）、施設職員の同行による集団接種会場での接種（希望施設11施設）とともに、8月中に完了する予定です。加えて、9月からは保健医療福祉総合プラザ（うめとぴあ内）での障害者専用枠における接種も開始を予定しています。

更に、区内に本社を置く楽天グループ株式会社から区民を対象にした接種の提案をいただき、8月2日から接種を開始しています。また、8月中旬には狛江市からも接種の協力をいただき、5000人近い区民が狛江市の会場で接種を受ける予定です。

8月20日時点で、全体の接種率は1回目が45.3%、2回目が31.3%となっており、今後もワクチン供給量に応じた効率的な接種体制を整えながら、希望する区民ができる限り早期に接種を受けられるよう取り組んでいきます。

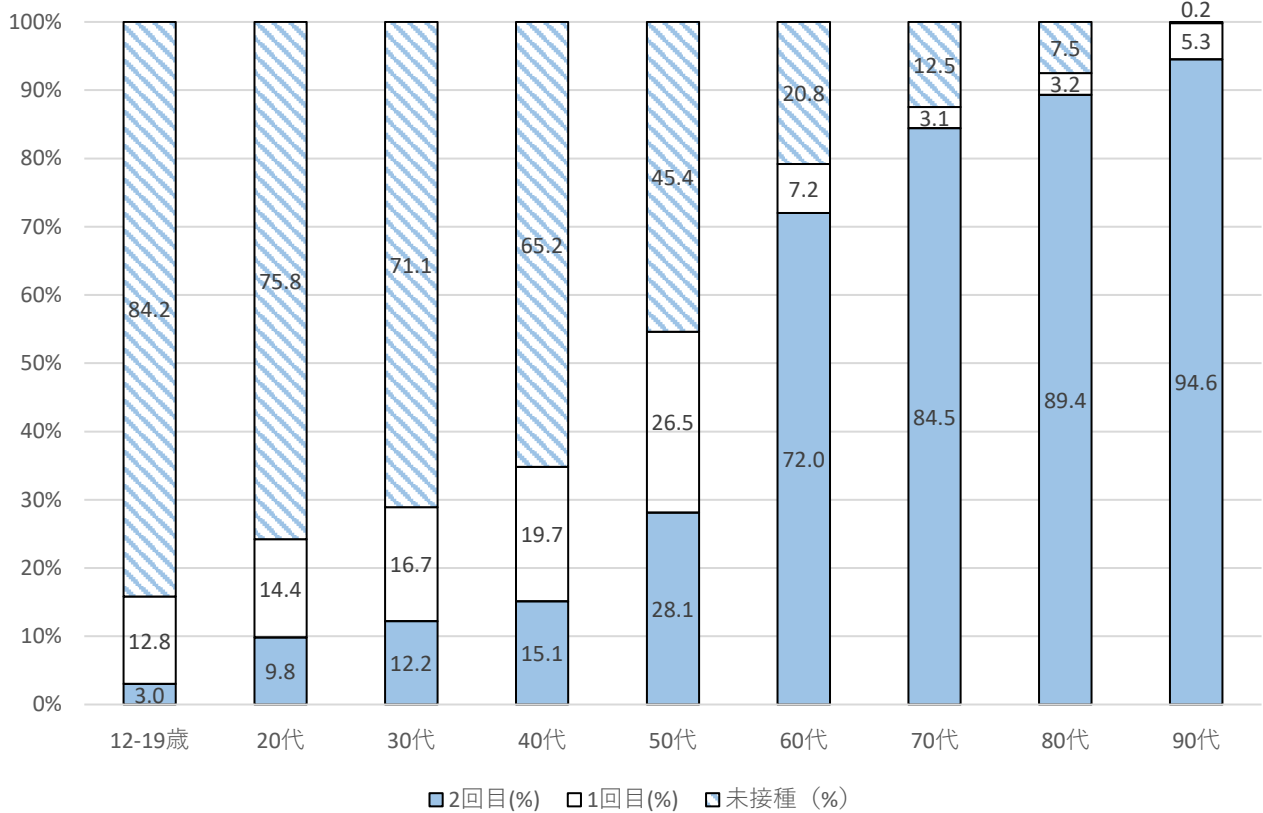
②高齢者施設（入所）の接種状況 【令和3年8月22日現在】

【接種実績】 合計 30,488回(対象220施設中208施設)

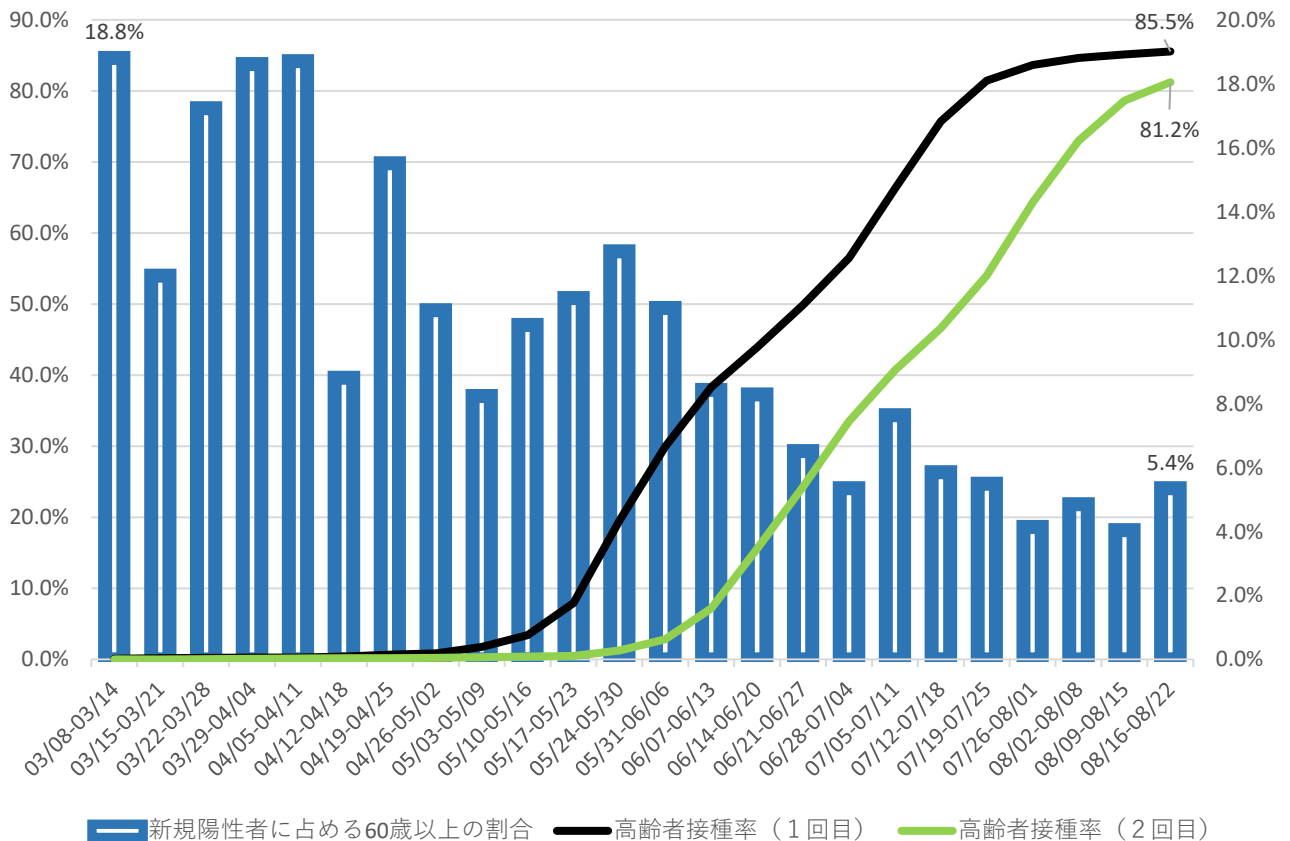
施設入所者	<u>1回目接種</u>	<u>8,057人</u>	<u>2回目接種</u>	<u>7,796人</u>
施設従事者	<u>1回目接種</u>	<u>7,399人</u>	<u>2回目接種</u>	<u>7,236人</u>

施設での接種を希望した208施設のうち205施設では接種を完了しているが、施設や嘱託医の都合上、2回目の接種を8月末に行う施設が残り3施設あり、8月中にはすべて完了する予定である。その他12施設については、集団接種会場等で接種を受ける。

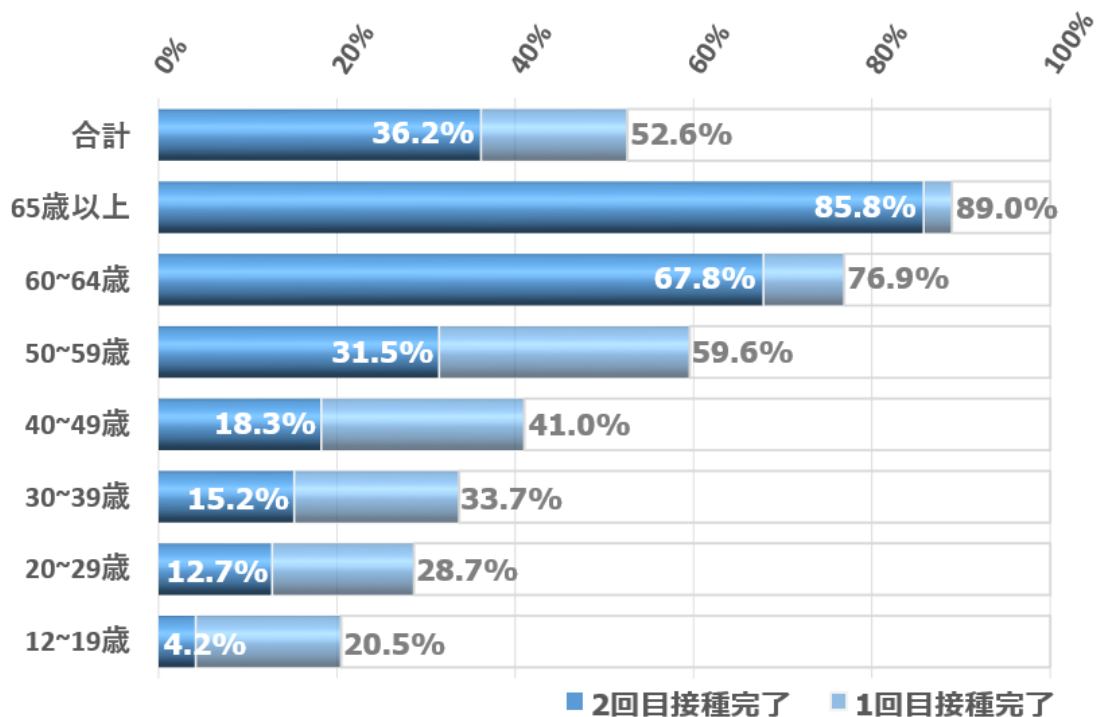
年代別ワクチン接種状況（参考）



高齢者のワクチン接種状況と新規陽性者（60歳以上の割合）



新型コロナワクチン年代別接種状況（8月27日 8時30分 時点）



新型コロナワクチン年代別接種状況(8月27日8時30分時点)

対象	対象者人口	1回目接種済み人数(人)	1回目接種済み割合	2回目接種済み人数(人)	2回目接種済み割合
65歳以上	185,902	165,417	89.0%	159,537	85.8%
60歳~64歳	48,018	36,928	76.9%	32,576	67.8%
50歳~59歳	138,134	82,296	59.6%	43,465	31.5%
40歳~49歳	155,278	63,709	41.0%	28,357	18.3%
30歳~39歳	131,270	44,261	33.7%	19,980	15.2%
20歳~29歳	117,375	33,638	28.7%	14,959	12.7%
12歳~19歳	56,871	11,652	20.5%	2,372	4.2%
合計	832,848	437,901	52.6%	301,246	36.2%
個別接種	—	20,042	—	23,943	—

- VRSの数値は、国のワクチン接種記録システム(VRS:Vaccine Record System)の集計です。
- 1・2回目接種済み数はVRSの数値(令和4年3月末時点の年齢で集計)。VRSで2回目接種のみ登録されている場合は、同数を1回目接種に計上しています。
- 各項目の割合は、対象者数に占める割合です。
- 職域接種や個別接種は、VRSの接種実績の反映には時間がかかります。
- 個別接種の欄はVRSに反映したものを除きます。
- 8月23日から年齢別の接種接種状況を掲載しています。

(17) 令和2年度末の感染状況及び検査実績について（参考）

【令和3年3月31日現在】

<区内の感染者数>

感染者数	累計	9,090 人		
		男性	4,970 人	55%
		女性	4,120 人	45%

<区内の感染者数累計の内訳>

感染者数	累計	9,090 人	
		入院中	176 人
		宿泊療養中	51 人
		自宅療養中	67 人
		退院等（療養期間経過を含む）	8,715 人
	死亡	81 人	

<年代別感染者数の累計>

0～9 歳	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80～89 歳	90～99 歳	100～ 109 歳	不明	計
196 人	454 人	2,643 人	1,871 人	1,337 人	1,116 人	541 人	434 人	316 人	162 人	4 人	16 人	9,090 人

<地域別感染者数の累計>

	世田谷	北沢	玉川	砧	烏山	全体
累計数	3,297 人	1,662 人	1,878 人	1,206 人	1,047 人	9,090 人

<濃厚接触者への健康観察の状況>（※データ集計の都合上、4月5日現在の数値を計上）

濃厚接触者	観察終了		観察中	PCR検査陽性
	症状なし・PCR検査陰性等	連絡不通		
28,549 人	25,402 人	7 人	1,108 人	2,032 人

<PCR検査（従来型）件数実績>

	検査数
令和2年4月1日～令和3年3月31日	40,950件

<PCR検査（社会的検査）件数実績>

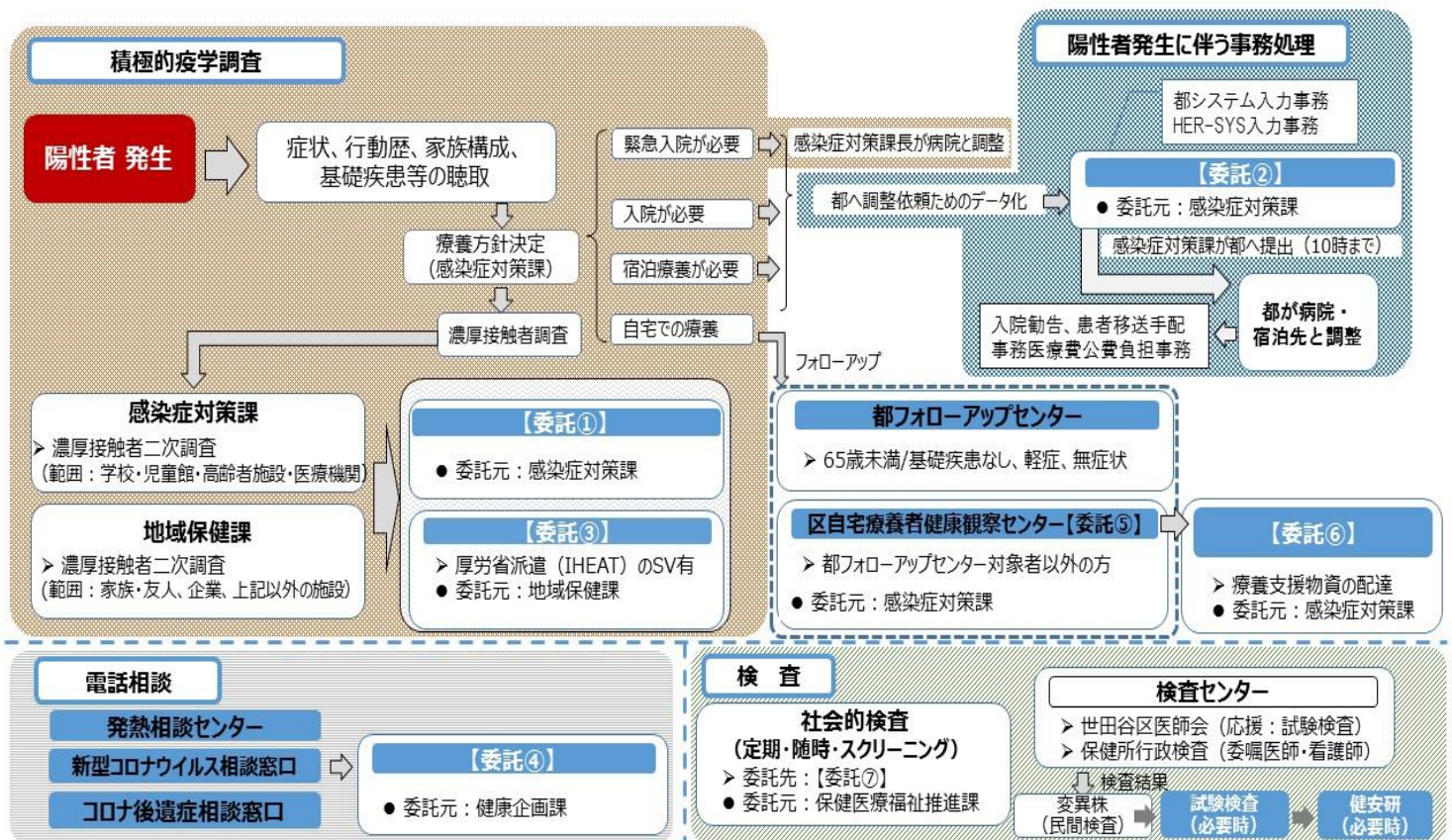
検査数	行政検査	随時検査	5,166件
		定期検査	10,956件
	スクリーニング検査		2,660件

2. 区の感染予防の取組み

(1) 新型コロナウイルス感染症に関する業務フロー

区は新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、保健所・保健福祉政策部はじめ区の関係所管部の職員及び民間の多様な人材の活力を活用し、次のようなフローで対応を行っています。

＜新型コロナウイルス感染症対応の体制とフロー＞



(2) 新型コロナウイルス感染症自宅療養者への対策強化

①年齢・症状別自宅療養者への支援

NO	年齢	症状	該当例	自宅療養日数(目安)	割合	食事提供	パルスオキシメーター	
1			呼吸苦等あり、入院調整待ち、医師・看護師の管理のもと、かつ酸素吸入が必要な方	<ul style="list-style-type: none"> ・入院調整を経て入院となります。 ・自宅で過ごしていただくのは保健所から連絡があったからからおおむね当日、翌日となります。 	0.2%	酸素療養ステーション内で提供	酸素療養ステーション内で貸出	
2			呼吸苦等あり、入院調整待ち、かつ酸素吸入が必要な方		0.8%		症状により貸し出し	
3	すべて	継続	呼吸苦等あり、 <u>入院調整待ち</u> の方		9%		症状により貸し出し	
4			上記以外の入院待機者	2-3日	10%	<ul style="list-style-type: none"> ・都フォローアップセンターから発送されます。 ・療養日数の残りが4日の方が対象です。 	症状により貸し出し	
5	40歳以上		基礎疾患（高血圧・糖尿病・呼吸器疾患等）コントロール良好で、自宅療養を希望する方	<ul style="list-style-type: none"> <有症状の場合> 発症日から10日経過し、かつ、症状軽快後72時間経過 <無症状の場合> 検体採取日から10日間経過 	10%	<ul style="list-style-type: none"> ・配送は「置き配」です。 ・保健所から連絡後、おおむね4日以内に到着します。 	症状により貸し出し	
6		軽快	基礎疾患（高血圧・糖尿病・呼吸器疾患等）のない患者で自宅療養を希望する方		65%		症状により貸し出し	
7			下記以外の方 (宿泊療養の対象だが、自宅療養を希望する者) 玉川地域にお住まいで次の全てを満たす方	<ul style="list-style-type: none"> ・同居者と隔離可 ・基礎疾患のない方 	5%		症状により貸し出し	
8	40歳未満		<ul style="list-style-type: none"> ・同居者と隔離可 ・基礎疾患のない方 				症状により貸し出し	

NO	年齢	症状	該当例	「陽性となったこと」の連絡	健康観察実施方法	体調悪化時の連絡先	対応開始日
1			呼吸苦等あり、入院調整待ち、医師・看護師の管理のもと、かつ酸素吸入が必要な方	「陽性となったこと」の連絡 保健所保健師、看護師から電話で行います。	入院調整ができるまで、酸素療養ステーション内の医師・看護師が行います。	酸素療養ステーション内の医師・看護師が対応します。	令和3年 8月31日
2			呼吸苦等あり、入院調整待ち、かつ酸素吸入が必要な方	保健所保健師、看護師から電話で行います。		1 かかりつけ医の診療時間内 かかりつけの医師に体調をお伝えし、指示を仰いでください。	
3	すべて	継続	呼吸苦等あり、 <u>入院調整待ちの方</u>	保健所保健師、看護師、事務職から電話で行います。	「世田谷区健康観察センター」の医療職が電話をかけて体調を伺い、必要に応じて電話診療、オンライン診療をご案内します。	2 かかりつけ医の診療時間外 ①世田谷区健康観察センター（電話番号は陽性連絡時に保健所からお知らせします） ②東京都在宅療養相談窓口（050-3629-9441 ※24時間対応）	
4			上記以外入院待機者	保健所保健師、看護師、事務職から電話で行います。		3 体調急変時 救急要請	令和3年 2月15日
5	40歳以上		基礎疾患（高血圧・糖尿病・呼吸器疾患等）コントロール良好で、自宅療養を希望する方	保健所保健師、看護師、事務職から電話で行います。		1 かかりつけ医の診療時間内 かかりつけの医師に体調をお伝えし、指示を仰いでください。	
6		軽快	基礎疾患（高血圧・糖尿病・呼吸器疾患等）のない患者で自宅療養を希望する方	保健所保健師、看護師、事務職から電話で行います。	原則自動電話により1日2回、体調を伺います。体調については区健康観察センターでモニタリングしています。	2 かかりつけ医の診療時間外 ①世田谷区健康観察センター（電話番号は陽性連絡時に保健所からお知らせします） ②東京都在宅療養相談窓口（050-3629-9441 ※24時間対応）	
7			下記以外の方 （宿泊療養の対象だが、自宅療養を希望する者）	保健所保健師、看護師、事務職から電話で行います。		3 体調急変時 救急要請	
8	40歳未満		玉川地域にお住まいで次の全てを満たす方 ・同居、同居者全員陽性、または高リスク同居者と隔離可 ・基礎疾患のない方	保健所保健師、看護師、事務職から電話で行います。	原則LINEにより1日2回、健康観察を伺います。体調については都フォローアップセンターでモニタリングしています。	都フォローアップセンターまたは保健所に連絡してください。	令和3年 1月25日

②在宅での酸素投与の体制整備

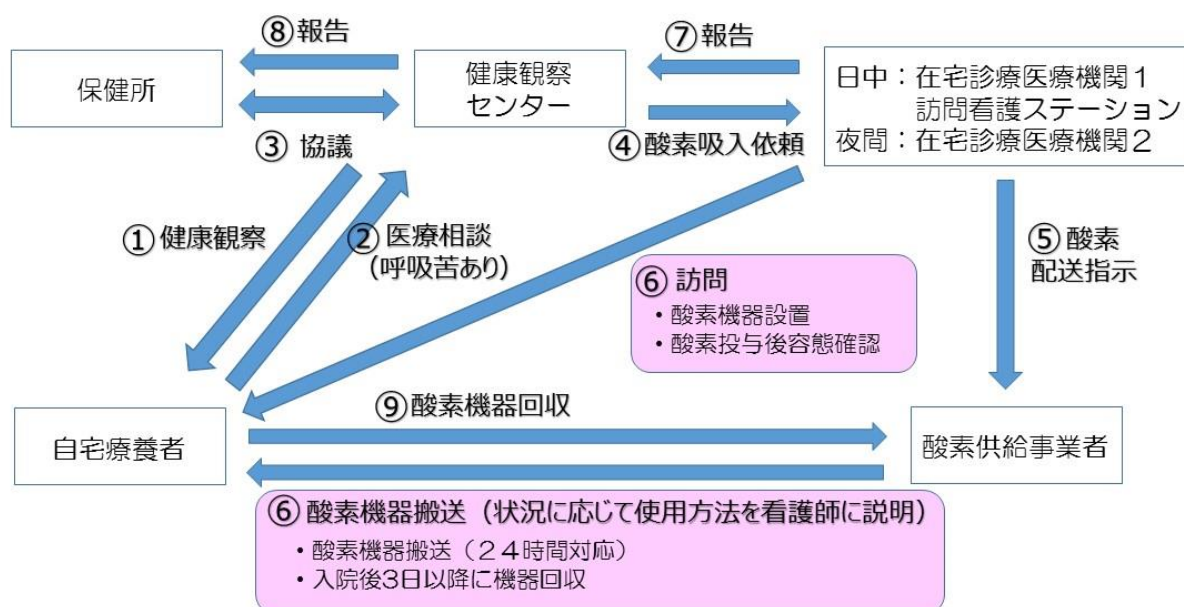
区内における新型コロナウイルス感染症の感染者は、8月中旬現在、1日200～500件程度発生しており、東京都全体でも感染者増加傾向は止まらず、感染再拡大は予断を許さない状況にあります。

令和3年4月下旬より、区、健康観察センターの受託事業者、在宅酸素供給事業者の3者が連携し、入院調整中で酸素吸入が必要な感染者へのフォローアップ体制を強化しました。主に自宅療養中に呼吸苦等の発現により症状が悪化し、入院調整が必要と判断された感染者を対象として、自宅に速やかに酸素濃縮器を運搬するとともに、医療職による在宅での酸素投与等の診療体制を整備しました。(図)

これまでに入院を待つ59人の方に使用していただいています。

(図) 在宅での酸素投与の体制

在宅での酸素投与の体制



③都の自宅療養者への医療支援策の活用

東京都でも、令和3年5月より自宅療養者が急増した場合に備え、都内全域において、自宅療養者の体調が悪化した場合、東京都・東京都医師会と地区医師会が連携し、地域の医師等による電話（オンライン含む）や訪問による診療が受けられる体制を構築しています。区においても、東京都の自宅療養者支援のしくみを積極的に活用し、自宅療養者の支援に引き続き取り組んでいきます。

④酸素療養ステーションの開設

新型コロナウイルス感染症患者急増により、令和3年8月30日現在、区内の新型コロナウイルス感染症の自宅療養者は2,660人となっています。

都内では、入院病床や宿泊療養施設の利用状況がひっ迫しており、新規感染者の大半が自宅療養せざるを得ない状況であり、療養中に体調が急変し、酸素投与が必要になる患者も増加しており、区民の命を守るための対策は急務です。

区は、医療職の管理の下、入院治療待ちの患者、また、自宅療養中に体調が急変した患者に対して、酸素投与を行うことにより、重症化を予防し、入院治療までの間、患者に必要な支援を行うことを目的として、世田谷区酸素療養ステーションを開設しました。

<世田谷区酸素療養ステーションの概要>

1 施設の位置づけ

感染症法に基づく新型コロナウイルス感染症患者の宿泊療養施設

2 設置場所

区内医療機関の空きフロアを活用（非公開）

3 定員

7名（世田谷区民対象）

4 開設期間

令和3年8月31日～9月下旬（予定）

※1か所目の開設と並行して2か所目（社会福祉施設を活用）の開設の準備も進める。

(3) 新型コロナウイルス感染症後遺症への対応

区内では令和3年8月22日現在、新型コロナウイルス感染症陽性者が累計24,207人となっており、このうち、退院後や療養期間の終了後も、何らかの症状が残り、相談や受診を希望する声が一定数寄せられています。

このような状況を踏まえ、区における新型コロナウイルス感染症後遺症への対応として、相談窓口の設置を行いました。

<「世田谷区コロナ後遺症相談窓口」の設置>

①概要

- 1) 名称 世田谷区コロナ後遺症相談窓口
- 2) 開設時間 月曜～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
- 3) 電話番号 03-5432-2910
- 4) 設置日 令和3年4月12日

②相談の流れ

陽性となった患者から療養期間終了後も続く症状を丁寧に聞き取ります。

必要に応じて東京都が設けている「コロナ後遺症相談窓口」をはじめ、医療機関への案内を行います。

③実績

月	相談件数
4月(14日間)	16
5月(21日間)	38
6月(22日間)	29
7月(22日間)	27
8月(22日間)	88
合計	198

また、区における新型コロナウイルス感染症後遺症のアンケート調査の速報値が出ましたので報告いたします。

<新型コロナウイルス感染症の後遺症についてのアンケート調査>

①目的

新型コロナウイルス感染症療養後の後遺症の実態を把握し、後遺症への適切な対応や感染予防の啓発を行うための参考とする

②調査概要

- 1) 調査期間：令和3年7月16日(金)～8月6日(金)
- 2) 調査対象：令和3年4月15日時点で世田谷区保健所に提出された発生届でかつ当保健所にて管理している者8,959人
- 3) 調査方法：郵送回答またはインターネット回答による
- 4) 回収結果：有効回収数 3,710件
(内訳 郵送回答2,431件、インターネット回答1,279件)
有効回収率 41.4%

③調査結果等

主な調査結果については、以下の通りとなります。

1) 後遺症の有無

「後遺症がある」と回答したのは、48.1%の1,786人であった。新型コロナウイルス感染症に罹患した約半数の人々が、後遺症を感じている結果となった。

2) 年代別の後遺症の有無の割合

年代別でみると30代から50代で後遺症があると回答した方の割合が5割を超え、高い結果となった。

3) 症状別件数（全体）

症状で最も多かったのは嗅覚障害で971件であった。続いて、全身の倦怠感、味覚障害、咳が多くみられた。

4) 症状別割合（年齢別）

30代までは嗅覚障害が1位となっているが、40代より上は倦怠感が1位となっている。年齢によって後遺症に違いがあることがわかった。

5) 療養中や療養後の困ったことについて

経済的な不安よりも、自身の健康面や家族への感染への不安が大きいことがわかった。

④今後の対応

本調査結果について、詳細な分析結果等を取りまとめた調査報告書を作成する。

⑤今後のスケジュール（予定）

令和3年 10月下旬 最終報告書策定
11月上旬 区ホームページへの掲載

(4) 社会的検査の取組み

保健所等が実施する「感染症の疑いがある有症状の方や濃厚接触者のPCR検査」に加え、有症状者や濃厚接触者に限らない検査の取組みとして、施設利用者への感染を防ぎ、重症化を避けることや、施設内でのクラスター発生を抑止することを目的として令和2年10月から「社会的インフラを継続的に維持するためのPCR検査（社会的検査）」を実施しています。

① 現在の対応について

感染拡大に備え、保健所機能を補完するために、以下の対応を実施している。

検査体制の強化	5月下旬～	感染状況の深刻化による随時検査の需要に対応するため、検査体制を強化※
随時検査の対象拡大	7月上旬～	保健所が実施する積極的疫学調査において濃厚接触者の特定が困難等により、一定人数のPCR検査が必要と判断した場合、介護事業所等に限定することなく、大学や会社等も対象者に含め、幅広く随時検査を実施する。
抗原定性検査の実施	8月26日～	ウイルス量の多い陽性者を早期に発見することでクラスター抑止、重症化防止を図るとともに、小中学校等における校外活動等の実施を支援するため、抗原定性検査を実施する。

※保健所等が実施する従来型検査の結果、介護事業者等で陽性者が発生した場合は、社会的検査の仕組みを活用し、職員及び利用者に対する随時検査を実施している。

② 令和3年10月以降の体制について

感染状況やワクチン接種状況、国や都の動向を踏まえて、体制の見直しを行い、社会的検査を令和4年3月末まで継続して実施する。

検査種類	行政検査	10月	11月	12月	1月	2月	3月
定期	該当	停止					
		対象施設に所属する無症状の職員を対象とした検査。 入所系の介護事業所におけるワクチン接種が概ね完了することを踏まえ、停止する。					
随時	該当	実施					
		陽性が発生した施設の職員・利用者等を対象とした検査。 今後区内の感染状況が深刻化した場合に備え、保健所機能を補完するため、継続して実施する。※1					

検査種類	行政検査	10月	11月	12月	1月	2月	3月
スクリーニング	非該当	実施			停止		
		主に通所、訪問、相談系の事業所の職員を対象とした検査。事業所外部の人と接する機会が多いため、区のワクチン接種の状況を踏まえ、12月まで継続して実施する。					
抗原定性検査	非該当 ※2	実施			未定		
		ウイルス量の多い陽性者を早期に発見することでクラスター抑止、重症化防止を図り、小中学校等における校外活動等の実施を支援するため、12月まで継続実施する（予定）。					

※1 定期検査の停止に伴い、随時検査の対象を一部拡大する。（次頁参照）

※2 幅広く検査を実施する際のスクリーニングとして使用するため。

令和3年10月以降の社会的検査体制について

	4月～9月		10月～12月		1月～3月	
	職員・教員	利用者・入所者	職員・教員	利用者・入所者	職員・教員	利用者・入所者
定期検査	介護事業所（入所系）	対象 対象（※1）	対象 対象（※1）	対象 対象（※1）	対象 対象（※1）	対象 対象（※1）
	障害者施設（入所系）	対象 対象（※1）	対象 対象（※1）	対象 対象（※1）	対象 対象（※1）	対象 対象（※1）
1か月に1回	介護事業所・障害者施設（通所・訪問系）	対象 対象（※1）	対象 対象（※1）	対象 対象（※1）	対象 対象（※1）	対象 対象（※1）
	一時保護所・児童養護施設等	対象 対象（※1）	対象 対象（※1）	対象 対象（※1）	対象 対象（※1）	対象 対象（※1）
随時検査	保育園・幼稚園	対象外 対象外	対象外 対象外	対象外 対象外	対象外 対象外	対象外 対象外
	小学校・中学校・新BOP	対象 対象（※3）	対象 対象（※3）	対象 対象（※3）	対象 対象（※3）	対象 対象（※3）
行政検査	① 事業所・施設内で感染者が発生した場合、又は、スクリーニング検査で「感染疑い」者が発生した場合	対象 対象 対象（※2） 対象 対象 対象（※3）	対象 対象 対象（※2） 対象 対象 対象（※3）	対象 対象 対象（※2） 対象 対象 対象（※3）	対象 対象 対象（※2） 対象 対象 対象（※3）	対象 対象 対象（※2） 対象 対象 対象（※3）
	②（上記①以外の場合）で、事業所・施設の職員が感染者又は感染疑いのある方に接触した可能性が高く、かつ、感染の不安がある場合	対象 対象 対象 対象 対象 対象外 対象外	対象 対象 対象 対象 対象 対象外 対象外	対象 対象 対象 対象 対象 対象外 対象外	対象 対象 対象 対象 対象 対象外 対象外	対象 対象 対象 対象 対象 対象外 対象外
濃厚接触者の特定が困難な場合	保健所依頼	※7月～ 民間事業所等への対応を追加	継続	継続	継続	継続
スクリーニング検査 ※陽性疑いの場合は 随時検査（行政検査）を実施 1週間に1回	介護事業所（入所系）	対象（※4） 対象（※4）	対象（※4） 対象（※4）	対象（※4） 対象（※4）	対象（※4） 対象（※4）	対象（※4） 対象（※4）
	障害者施設（入所系）	対象 対象（※4）	対象 対象（※4）	対象 対象（※4）	対象 対象（※4）	対象 対象（※4）
抗原定性検査 （8月26日～） ※陽性疑いの場合は 随時検査（行政検査）を実施 1週間に1回	介護事業所・障害者施設（通所・訪問系）	対象 対象（※5）	対象 対象（※5）	対象 対象（※5）	対象 対象（※5）	対象 対象（※5）
	一時保護所・児童養護施設等	対象 対象（※5）	対象 対象（※5）	対象 対象（※5）	対象 対象（※5）	対象 対象（※5）
随時検査	保育園・幼稚園	対象（※5） 対象（※6）	対象（※5） 対象（※6）	対象（※5） 対象（※6）	対象（※5） 対象（※6）	対象（※5） 対象（※6）
	小学校・中学校 新BOP クラスター発生の可能性が高い施設（高校・大学・会社等）【保健所依頼】	対象（※5） 対象（※5）	対象（※5） 対象（※5）	対象（※5） 対象（※5）	対象（※5） 対象（※5）	対象（※5） 対象（※5）
※1…入所予定者も含む。						
※2…訪問系については、利用者・入所者の自宅を事業所とみなし、サービス提供時に居合わせた利用者の同居家族等も対象。						
※3…変異株の増加等により、子どもの感染拡大防止を目的に実施する場合。						
※4…国や東京都の検査補助事業の活用が難しい場合。						
※5…随時検査の補完として実施。						
※6…随時検査の補完および行事前検査として実施。						

(5) 新型コロナウイルスワクチン住民接種の実施状況

1 主旨

区の集団接種や個別接種、また職域接種や大規模接種センター等の接種実績及び今後の見込み数を踏まえ、区の接種計画を見直し、10月中旬に、高齢者は85%、12歳から64歳までの区民は70%の方が、2回の接種（約118万回）を受けられる体制を整備する。

また、第13～15クール（8/30～10/10）のファイザー社製ワクチン（以下、「ファイザー」と言う。）の供給量に基づき、新たに区の集団接種会場の予約枠を設定する。

2 ワクチンの供給見通し

第13～15クール（8/30～10/10）までに供給されるファイザーは、合計で179箱（209,430回分）となった。

■クールごとの供給数

うち、東京都からの追加供給分

クール	1～4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
週	～5/9	5/10～ 5/17～	5/24～ 5/31～	6/7～ 6/14～	6/21～ 6/28～	7/5～ 7/12～	7/19～ 7/26～	8/2～ 8/9～	8/16～ 8/23～	8/30～ 9/6～	9/13～ 9/20～	9/27～ 10/4～
総供給箱数	18	137	118	27	71	115	58	75 20	59	75 40	47 11	57 21
供給回数	17,550	160,290	138,060	31,590	83,070	134,550	67,860	87,750	69,030	87,750	54,990	66,690
供給回数（累計）	17,550	177,840	315,900	347,490	430,560	565,110	632,970	720,720	789,750	877,500	932,490	999,180

※第1～4クールは1箱あたり975回、第5クール以降は1箱あたり1170回で計算

3 接種計画の見直し ※詳細は参考①のとおり

前回接種計画を見直した5月以降、区の集団接種会場の運営日数・時間数の拡充や、個別接種や職域接種の開始、国や都の大規模接種センターの運営、また楽天グループ株式会社や狛江市による協力など接種体制の拡大や、接種対象年齢の満12歳への引き下げなど、この間の変化を踏まえ、区の接種計画を見直す。

前回見直し	12月中旬に、高齢者は85%、16歳から64歳までの区民は70%の方が、2回の接種（約113万回）を受けられる体制を整備する。
今回見直し	10月中旬に、高齢者は85%、12歳から64歳までの区民は70%の方が、2回の接種（約118万回）を受けられる体制を整備する。（※）

※高齢者85%と12歳以上の区民70%の合計は接種対象者の約74%（医療従事者等、高齢者施設等入所者は除く）

4 今後の集団接種会場の運営

(1) 10月以降の運営について

10月中旬に区の接種計画の完了が見通せること、また、限られたワクチン供給量で2回分の接種機会を確保できるよう、10月以降、区の集団接種会場は10か所程度を継続し、その他の施設については区民利用に供する。

集団接種会場として継続する施設は、8月末までに決定する。

(2) 新たな予約枠の設定

第 13～15 クールに供給されるワクチン量を踏まえ、以下のとおり新たな予約枠を設定する。

①予約枠の内容 **計 109,000 枠**

9月13日～21日	9月22日～30日	10月1日～12日
既存枠の接種ペースを4分→3分に1回に見直し 約 14,000 枠	集団接種会場の新規予約受付（全会場。3分に1回） 約 59,000 枠	集団接種会場の新規予約受付（10会場程度。3分に1回） 約 36,000 枠（概算）

※10月12日以降も、ワクチンの供給量に基づき、集団接種会場での接種を継続していく。

②予約受付開始日

9月分の予約枠：8月23日（月）17時30分から開始する。

10月分の予約枠：10月以降継続する集団接種会場を決定次第、速やかに開始する。

5 区の接種状況等

(1) 年代別接種状況

参考②のとおり

(2) 高齢者施設

高齢者施設の巡回接種を6月22日から10チーム体制にし、接種を進めている。

8月12日時点で、嘱託医による接種を含めて208施設（対象施設220施設）、入所者と従事者を併せて30,019回の接種を行った。

施設での接種を希望した208施設のうち203施設では接種を完了しているが、施設や嘱託医の都合上、2回目の接種を8月に行う施設が残り5施設で、8月中にはすべて完了する予定である。

(3) 障害者施設等

高齢者施設の巡回接種10チームの一部を活用して、7月6日から障害者施設の巡回接種を始めている。8月12日時点で、41施設（希望施設41施設）、利用者と従事者を併せて1,517回の接種を行った。41施設のうち21施設では接種を完了しており、残り20施設の2回目の接種を8月中に完了する予定である。

また、7月1日から施設職員の同行による集団接種会場での接種を保健医療福祉総合プラザ（うめとびあ内）にて行っている。期間は8月末までとし、毎週月曜日の午後と木曜日の午前に実施している。8月12日時点で11施設（希望施設11施設）、利用者186回の接種を行った。11施設のうち5施設では接種を完了しており、残り6施設の2回目の接種を8月中に完了する予定である。

加えて、9月2日より、毎週木曜日の午後、保健医療福祉総合プラザ（うめとびあ内）において、障害者の方に配慮した専用枠における接種を開始する予定である。

6 今後のスケジュール（予定）

8月23日 区の集団接種会場の新たな予約枠の受付開始（9月分）

8月25日 区のおしらせ8月25日号（楽天グループによる接種予約受付）

8月末まで 10月以降継続する集団接種会場の決定

9月 2日～ 障害者専用枠での接種開始

【参考①】

見直し後の接種計画

下表の接種回数

◆接種対象者数（概数）

接種順位	内容	対象者 (約)	接種見込者	接種回数 (接種見込者× 2回)	
1	医療従事者等	総人口の3%	—	—	
2	高齢者	2-1 接種券の送付人数	195,000人	—	
		うち施設入所者数	11,000人	—	
		2-2 集団接種・個別接種対象者数 (在宅療養者数 4,000人含む)	184,000人	156,000人 (左の85%)	
3	基礎疾患を有する方	電子申請による受付数等	14,000人	52,000人 (60～64歳の70%、その他は全数)	
	高齢者施設等の従事者	電子申請による受付数等	3,000人		
	60歳から64歳の方	接種券の送付人数	50,000人		
4	16歳から59歳の方	総人口から1、2-1、3の方、及び16歳未満の人数(115,408人)を除いた人数	514,000人	360,000人 (左の70%)	
5	12歳から15歳の方	令和3年6月1日時点の人口数	28,000人	20,000人 (左の70%)	
接種対象者数		1、2-1、3、4、5、の合計	832,000人	588,000人	1,176,000回

※令和3年8月1日現在の総人口（919,042人）

◆接種計画数

※二重線の囲みは実績数（概数）

対象者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
集団接種	—	40,000回	107,000回	145,000回	172,000回	175,000回	36,000回	675,000回
個別接種	—	—	10,000回	77,000回	50,000回	30,000回	30,000回	197,000回
国・大規模接種センター	—	7,000回	12,000回	12,000回	3,000回	3,000回	—	37,000回
都・大規模接種センター	—	—	700回	2,100回	11,200回	11,200回	11,200回	36,400回
職域接種 (楽天グループによる 接種含む)	—	—	15,000回	46,000回	106,000回	103,000回	—	270,000回
狛江市による住民接種	—	47,000回	144,700回	282,100回	346,700回	4,500回	—	9,000回
小計	—	47,000回	191,700回	473,800回	820,500回	1,147,200回	1,224,400回	1,224,400回
累計	—	47,000回	191,700回	473,800回	820,500回	1,147,200回	1,224,400回	1,224,400回
高齢者の85% ※施設接種者除く (約156,000人)	—	—	—	—	—	—	—	—
基礎疾患を有する方、高齢者施設等の従事者、 及び60～64歳の方の7割 (約52,000人)	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の方 (12歳から59歳の方) の7割 (約380,000人)	—	—	—	—	—	—	—	—
巡回接種等 (高齢者約8,000人及び従事者約7,000人の2回分)	—	—	—	—	—	—	—	—
実績数	—	約312,000回	約104,000回	約760,000回	計1,176,000回	—	—	—

※集団接種は、5～7月は実績。8月～10月は実績見込み数。

※個別接種は、6～7月は実績。8月～10月は実績見込み数

※国・大規模接種センターは、5月～7月は実績。8月～9月は実績見込み数。

※都・大規模接種センターは、16歳～59歳の7割の約5%を計上

※職域接種は、楽天グループの接種見込み数を加算

※巡回接種は、実績 (対象施設220施設のうち、施設での接種を希望する208施設)。

※10月の接種計画数のうち、集団接種、個別接種の回数は15クール (9/27～10/10) までに供給されるワクチン数を元に計算

【参考②】

新型コロナウイルス ワクチン 年代別接種状況（8月19日現在）

年代	対象者人口	予約者数		1回目接種済み		2回目接種済み	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合
A 高齢者合計	185,902	136,756	73.6%	164,698	88.6%	155,081	83.4%
75歳以上	98,261	78,244	79.6%	90,952	92.6%	86,660	88.2%
65歳～74歳	87,641	58,512	66.8%	73,746	84.1%	68,421	78.1%
B 高齢者以外							
60歳～64歳	48,018	26,802	55.8%	35,683	74.3%	28,933	60.3%
50歳～59歳	138,134	63,133	45.7%	66,021	47.8%	29,448	21.3%
40歳～49歳	155,278	56,206	36.2%	45,268	29.2%	18,464	11.9%
30歳～39歳	131,270	32,084	24.4%	30,358	23.1%	12,257	9.3%
20歳～29歳	117,375	21,265	18.1%	22,898	19.5%	8,999	7.7%
16歳～19歳	28,563	10,061	35.2%	4,375	15.3%	880	3.1%
12歳～15歳	28,308	7,194	25.4%	1,424	5.0%	177	0.6%
合計（A + B）	832,848	353,501	42.4%	370,725	44.5%	254,239	30.5%

※対象者人口は、令和3年7月時点の人口数

※予約者数は、区の子約システムでの予約者数（区の子約システムを使用しない医療機関や大規模接種センター等の予約者数は含まない）

※1・2回目接種済み数はVRSの数値（令和4年3月末時点の年齢で集計）。VRSで2回目接種のみ登録されている場合は、同数を1回目接種に計上

※各項目の割合は、対象者数に占める割合